

ビデオカセット レコーダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

 **警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の
取り扱いかたを示しています。この取扱説明書と別冊の「安全の
ために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管して
ください。

VHS Hi-Fi Hi 8

VIDEOplus+

WV-BW1

必ずお読みください

箱を開けたら

「設置と準備」(34ページ)を行ってから、ビデオをお使いください。

大切な録画の場合は

必ず事前のためし録りをし、正常に録画・録音されていることを確認してください。

録画内容の補償はできません

本機やテープなどを使用中、万が一これらの不具合により録画・録音されなかった場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。

著作権について

あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

次のようなことはできません

市販のビデオソフトの編集・ダビング

8ミリとVHSで同時に同じ外部入力を録画する

8ミリとVHSで同時にBS放送を録画する

8ミリとVHSで同時にTV放送を録画する

2画面分割機能について

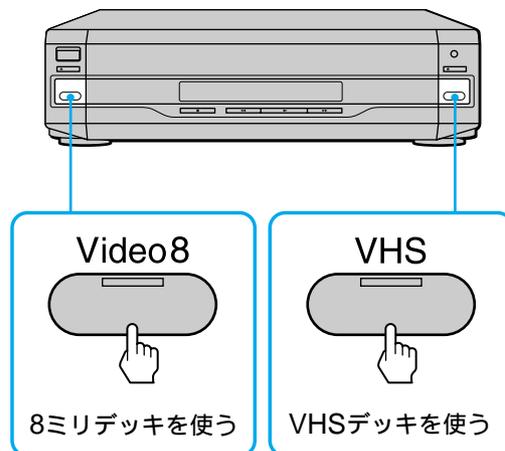
本機は、2画面分割機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選択されれますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、2画面モードをお選びください。(23ページ)

本機を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、2画面分割機能などを利用して、画面の分割表示や引き伸ばしなどを行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。(23ページ)

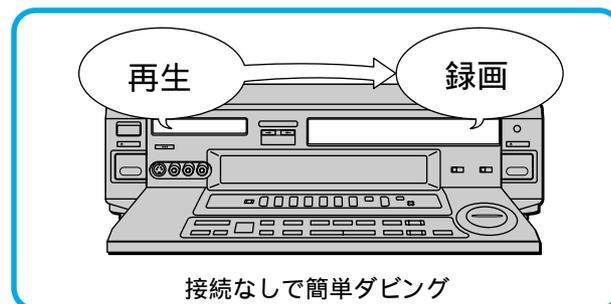
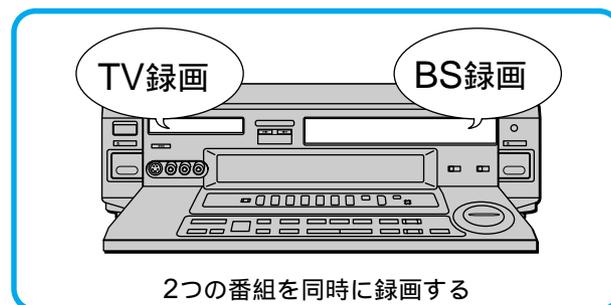
 は知っているると便利な情報のマークです。

本機の特長

WV-BW1は、ハイエイトビデオデッキとVHSビデオデッキ、そしてBSチューナーをひとつにまとめたダブルビデオです。どちらのデッキを操作するか、ボタンを押して選びます。



本機ではこんなことができます



目次

基本

ここだけ
読んでも
使えます

ビデオを見る	4
録画する	5
予約する	6
ダビングする(おまかせダビング)	8
BSを見る	9

応用

再生	
音声を切り換える	10
CMを飛ばす	10
高速で巻き戻す(8ミリのみ)	11
速さを変えて見る	11
見たい場面を探す	12
頭出しして見る(VHSのみ)	13
コマ送りで見るとスローで見ると	14
画面表示やテープ残量を見る	15
録画・予約	
Gコードで予約する	16
予約を確認する・変更する・取り消す	17
時間を決めて録画をとめる(クイックタイマー)	19
画質調節・設定	
画像と音声を調整する(トラッキング)	
(VHSのみ)	19
ワイドテレビに効果的な画質と音声に補正する	20
お買い上げ時の設定を変える(メニュー)	21
その他	
8ミリとVHSを同時に使う	22
二画面で見る(ツインピクチャー)	23

編集(ダビング)

テープの途中からダビングする	24
好きな場面だけ編集する	26

好きな場面を自動的に編集する (プログラムダビング)	28
お手持ちのビデオとつないで編集する	31
タイトラーをつないで編集する	33

設置と準備

設置と準備の進めかた	34
準備1: 付属品を確かめる	35
準備2: アンテナとテレビをつなぐ	36
準備3: BSアンテナをつなぐ	40
準備4: リモコンで時計を合わせる	43
準備5: チャンネルを合わせる	46
準備6: Gコードを準備する	47
時計を自動補正する(ジャストクロック)	51
チャンネル設定を変える (手動チャンネル合わせ)	52
Gコード設定を変える	54
リモコンで各社のテレビを操作する	56
BSデコーダー(WOWOW)をつなぐ	57
ハイビジョン用コンバーターをつなぐ	58
放送のないBSチャンネルをとばす	58
受信状態を微調整する	59

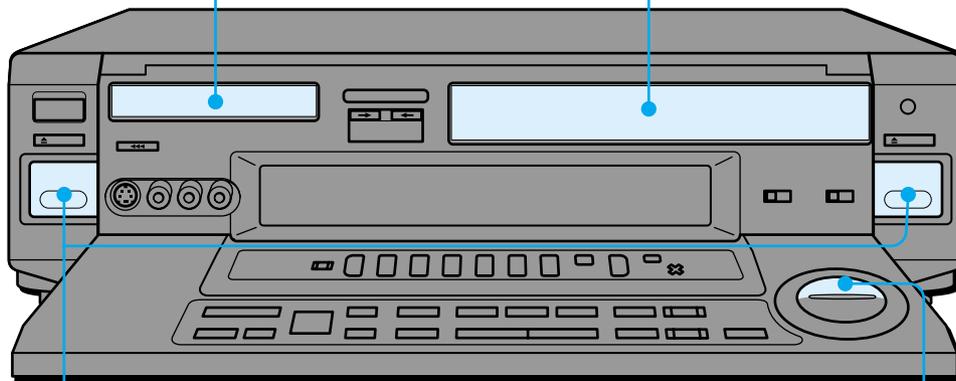
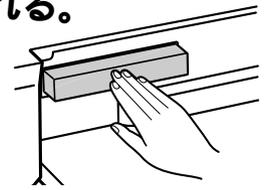
その他

使えるテープと再生・録画方式について	61
故障かな?と思ったら	62
ヘッドのお手入れ - きれいな画像にするために	65
保証書とアフターサービス	65
主な仕様	66
各部のなまえ	67
用語解説	73
索引	75

ビデオを見る

1 テレビの電源を入れて、
テレビの入力を「ビデオ」
に切り換える。

2 カセットを入れる。
電源が自動的に
入ります。



3 再生するデッキを選ぶ。

8ミリデッキ
Video8



VHSデッキ
VHS



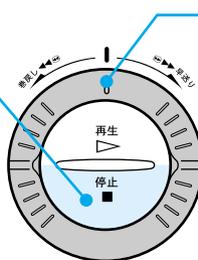
4 再生ボタンを押す。



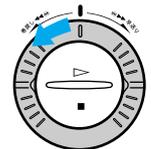
こんなときは

再生を止めるときに押す

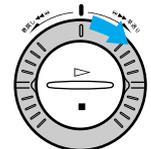
再生を一時停止するときを押す
もう一度押すか5分以上たつと、
再生に戻ります。



巻き戻すときは
停止中に左いっぱいまで回して
離す。
見ながら巻き戻すときは、再生
中に左いっぱいまで回す。



早送りするときは
停止中に右いっぱいまで回して
離す。
見ながら早送りするときは、再
生中に右いっぱいまで回す。



ご注意

- 小さなお子様がカセット挿入口に手を入れないようにご注意ください。けがをすることがあります。
- カセット挿入口に8ミリまたはVHSカセット以外のものを入れないでください。故障の原因になります。

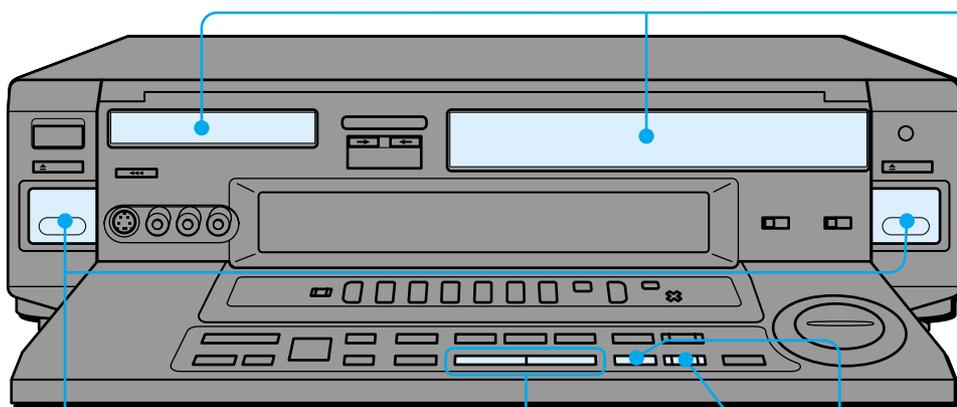
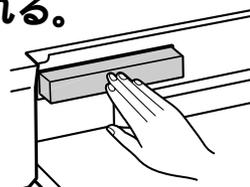


- 片方のデッキを使用中に、もう片方のデッキでビデオを見られます。手順3で使用していないデッキを選んでください。(22ページ)
- ワイドテレビでご覧の場合はワイドテレビ用の効果的な画質と音声に補正できます。(20ページ)
- ツメの折れたVHSテープを入れると、自動的にVHSデッキが選ばれ再生が始まります。

録画する

1 テレビの電源を入れて、
テレビの入力を「ビデオ」
に切り換える。

2 カセットを入れる。
電源が自動的に
入ります。



標準 / 3倍・SP / LPボタン

3 録画するデッキを
選ぶ。

8ミリデッキ
Video8

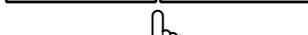


VHSデッキ
VHS



4 録画するチャン
ネルを選ぶ。

- チャンネル +



5 録画ボタンを
押す。

テレビの電源を切っ
ても、正しく録画でき
ます。



1本のカセットに長時間録画するとき

手順5の前に、標準/3倍・SP/LPボタンを押して表示窓に「LP」または「3倍」を出します。8ミリの場合「LP」で「SP」の2倍、VHSの場合「3倍」で「標準」の3倍録画できます。画質はそれぞれ「SP」「標準」の方が優れています。

裏番組を見るとき

テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、チャンネルを選びます。録画に影響はありません。



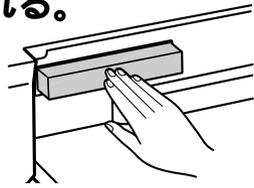
- 片方のデッキを使用中に、もう片方のデッキで録画できます。手順3で使用していないデッキを選んでください。(22ページ)
- 録画一時停止が5分以上続くと自動的に停止します。
- 入力1端子につないだ機器からの画像を録画するとき、チャンネル+/-ボタンで「L1」を選びます。入力2端子につないだ場合は、「L2」を選びます。

予約する

1

カセットを入れる。

電源が自動的に入ります。



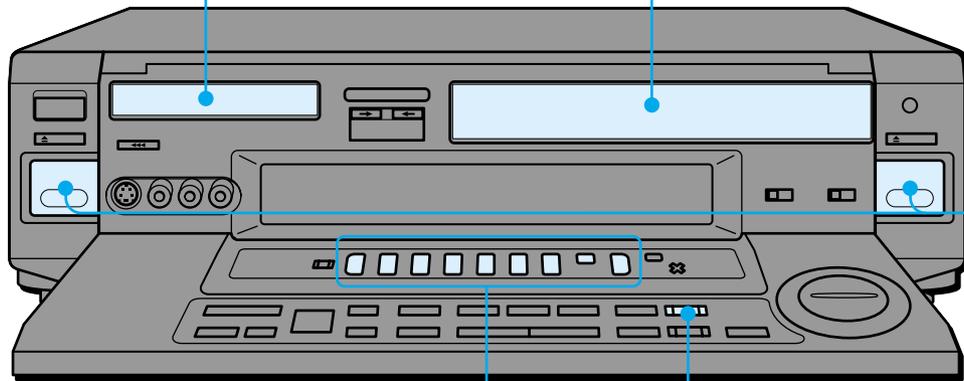
2

予約するデッキを選ぶ。

8ミリデッキ
Video8



VHSデッキ
VHS



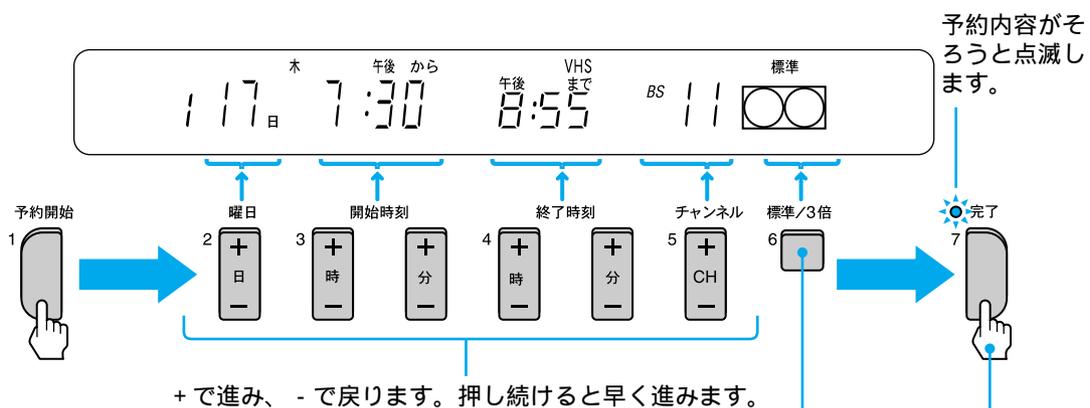
予約録画(入/切)ボタン

3

表示窓を見ながら、予約する。

1か月先までの番組を、8ミリとVHSそれぞれ6つずつ、合計12まで予約できます。

下の表示窓の図は、17日(木)の午後7:30から午後8:55まで、BS11チャンネルをVHSで予約するときの例です。



長時間録画のときは「3倍」(8ミリの場合「LP」)に

ピーと鳴って電源が切れます。表示窓に「予約録画」が表示され、予約待機(予約録画待ち)になります。

続けて予約するときは、手順2から繰り返します。

予約した後に本機を使うとき

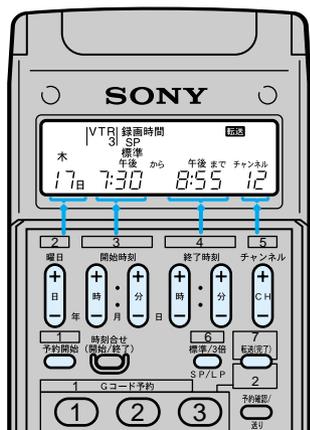
予約の入っていないデッキは、そのまま電源を入れて使えます。

予約が入っているデッキを使うときは、予約録画(入/切)ボタンを押して表示窓の「予約録画」を消します。使い終わったあとは、予約用のテープを入れて、予約開始時刻になる前に予約録画(入/切)ボタンを押してください。

リモコンで予約するとき

- 1 リモコンのオモテ面のVideo8ボタンまたはVHSボタンを押して、予約を入れるデッキを選ぶ。
- 2 リモコンのウラ面のフタを開け、表示窓を見ながら本体と同じ要領で合わせる。
- 3 合わせた内容を確認し、本体に向けて転送(完了)ボタンを押す。

予約内容が本体に転送されます。転送されると、本体がピーと鳴って表示窓に予約内容が出た後、電源が切れます。



- 予約を途中でやめるときは予約取消しボタンを押してください。
- 予約録画を実行中にやめるときは予約録画(入/切)ボタンを押してください。
- 予約の変更・取り消しは「予約を確認する・変更する・取り消す」(17ページ)をご覧ください。
- 片方のデッキを使用中でも、もう片方のデッキに予約を入れることができます。
- 毎日または毎週同じ番組を予約するときは、日ボタンの-側を押して合わせます。次のように変わります。

今日(2/2) 毎日 毎週月~土 毎週月~金

1か月先の日(3/1) 毎週日 ... 毎週土

- 次の日にまたがる番組は、開始する日付はそのままです。終了時刻を合わせます。

ご注意

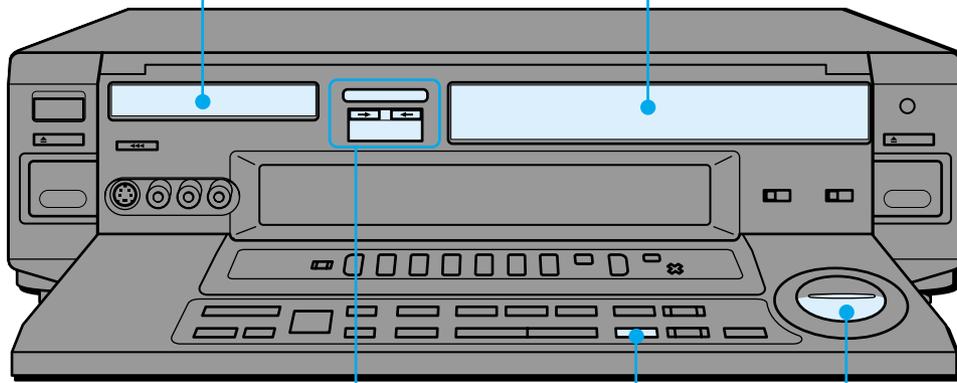
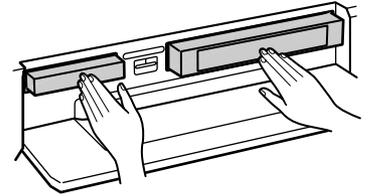
- ピピピという音がしたときは、予約が受けつけられない状態になっています。音とともにテレビ画面にメッセージが出ますので、それに従って操作してください。

ダビングする (おまかせダビング)

テープの最初から終わりまで自動的にダビングします。テープの途中からダビングを始めるときは、「テープの途中からダビングする」(24ページ)をご覧ください。市販のビデオソフトなどはダビングできません。

1 録画側と再生側の カセットを入れる。

電源が自動的に入ります。

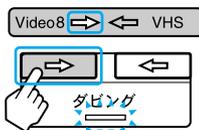


標準/3倍・SP/LPボタン 停止ボタン

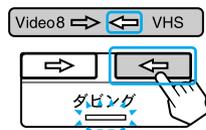
2 ダビングの方向を選ぶ。

大切な記録内容を消さないように、方向をしっかりと確認してください。

8ミリからVHSへ
ダビングするとき



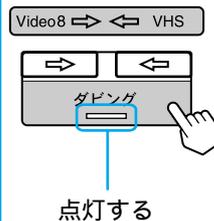
VHSから8ミリへ
ダビングするとき



3 ダビングボタンを押す。

両方のテープが最初まで巻き戻り、自動的にダビングが始まります。

どちらかのテープが終わると両方のテープが最初まで巻き戻ります。カセットが出てきて、電源が切れます。



録画側を長時間録画に切り換えるとき
手順3の前に標準/3倍・SP/LPボタンを押して、表示窓に「LP」または「3倍」を出します。

ダビングをやめるとき
停止ボタンを押します。

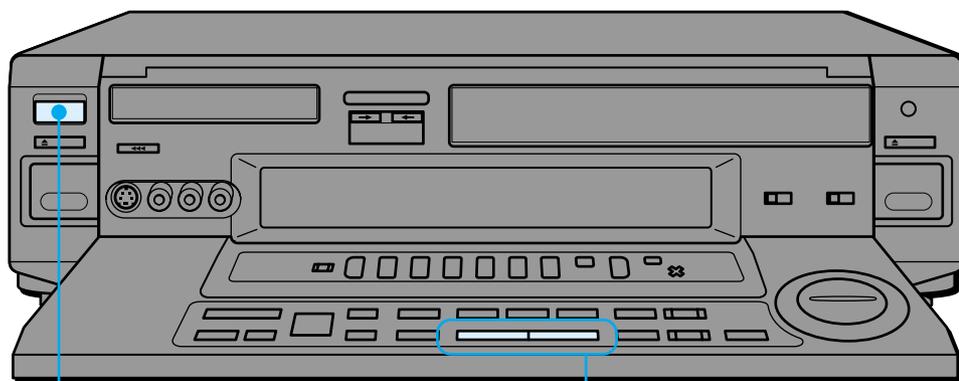
ご注意

- 二か国語放送のテープを8ミリにダビングするときは、メニューの「各種設定2」で「Video8音声入力」を「二重音声」にしてください。(22ページ)

- 二か国語放送のテープをダビングするときは、ダビングを始める前に1度再生しリモコンの音声切換ボタンでダビングしたい音声を選んでください。
- ご自分で録画したVHSテープでダビングの操作をすると、自動的にカセットが出てきて、ダビングできないことがあります。この場合は、カセットの誤消去防止用のツメを確認してください。ツメが折れているときは、セロハンテープなどでふさいで操作し、ダビング後は元に戻しておきましょう。大切な記録内容を誤って消さないよう、ダビングの方向には充分注意してください。
- ダビングしたテープの先頭部分の画像が乱れることがあります。

BSを見る

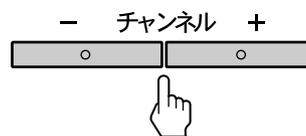
- 1 テレビの電源を入れて、
テレビの入力を「ビデオ」
に切り換える。



- 2 電源を入れる。



- 3 チャンネルを選ぶ。



二カ国語放送の音声を切り換えるとき
リモコンの音声切換ボタンを押します。押すたびに、主 副 主/副と切り換わります。

ご注意

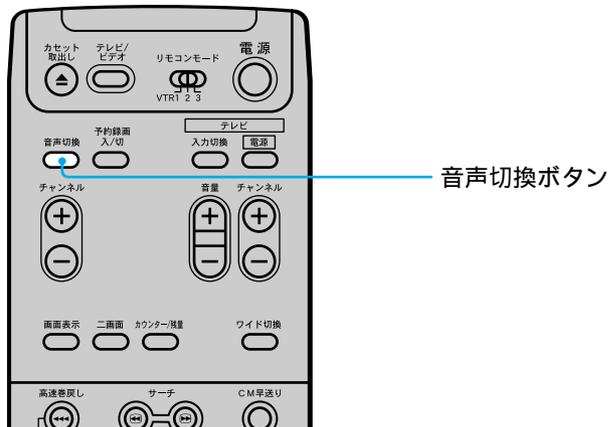
- 次のときはデコーダーで音声を切り換えてください。
St. GIGAを聞くとき(独立音声にする)
WOWOWの音声多重放送のとき



- 片方のデッキを使用中にBSを見るときは、Video8ボタンまたはVHSボタンを押して、空いているデッキを選んでからチャンネルを選びます。ただし、BS録画中に他のBSチャンネルを見ることはできません。
- テレビ/独立ボタンを押すと、独立音声がかかります(ノンスクランブル放送時のみ)。

音声を切り換える

二か国語放送を録画したテープを再生するときは、聞きたい音声に切り換えてください。ステレオ放送を録画したテープは、自動的にステレオで聞こえます。



音声切換ボタンを押す。

ボタンを押すたびに、聞こえる音声が変わります。

音声切換



本体表示窓に出る表示	再生時に聞こえる音声	
	二か国語放送	ステレオ放送
主/左・副/右* またはステレオ	主音声と副音声の混合	ステレオ
主/左	主音声	左チャンネル
副/右	副音声	右チャンネル
表示なし**	主音声	モノラル

* 8ミリのみ(二か国語放送かステレオ放送かを自動判別します)

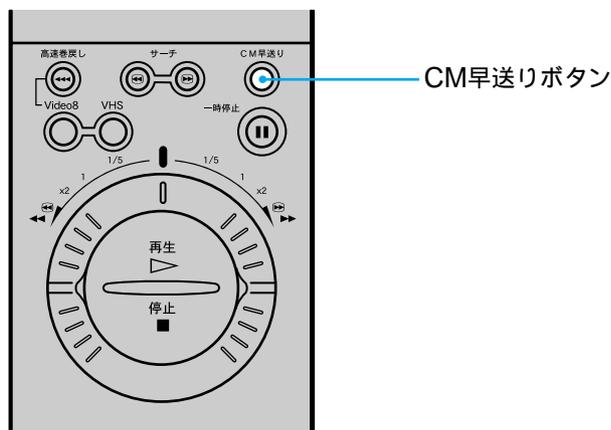
**VHSのみ

ご注意

- 音声切換ボタンは、次のとき働きません。
 - モノラルビデオで録画したテープを再生したとき(常にモノラル)
 - ステレオ放送を受信しているとき
 - WOWOWの音声を切り換えるとき
- アンテナ線だけでテレビにつないだときは、音声は常にモノラルで聞こえます。

CMを飛ばす

30秒再生しながら早送りし、自動的にふつうの再生に戻ります。音声は出ません。



コマーシャルになったらCM早送りボタンを押す。

続けて押すと、押すたびに30秒ずつ、最長2分間(4回押した分)まで再生しながら早送ります。

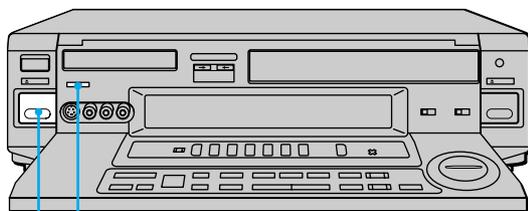
CM早送り



高速で巻き戻す

(8ミリののみ)

通常の巻き戻しよりも速く巻き戻すことができます。



高速巻戻しボタン
Video8ボタン

1 8ミリデッキを選ぶ。



2 高速巻戻しボタンを押す。

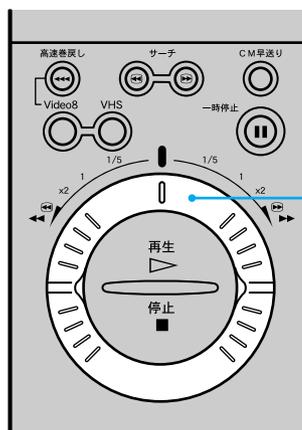
テープカウンターが - H - - M - - S になり
巻き戻しが始まります。
テープの頭近くで1度停止してから再び巻
き戻ります。



- 本体の高速巻戻しボタンを押しながら再生ボタンを押すと、テープの頭まで巻き戻り、自動的に再生が始まります(オートプレイ)。

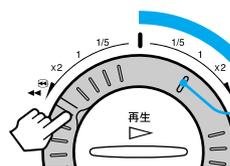
速さを変えて見る

シャトルリングを使って、いろいろな速さで画像
を見ることができます。音声は出ません。本体で
もできます。



シャトルリング

再生中または再生一時停止中にシャ
トルリングを回す。

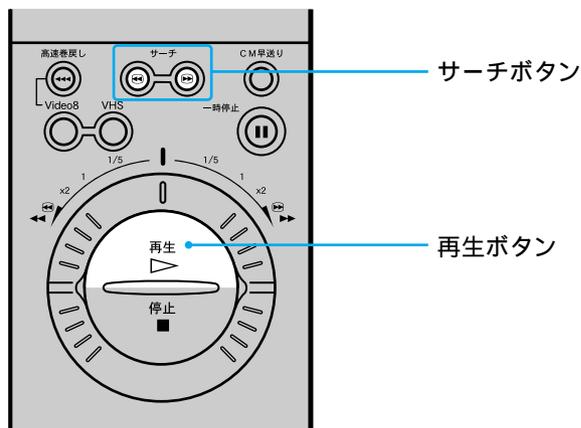


このマークを記号
に合わせる

合わせる記号	画像の動く速さ
1/5	スロー
1	ふつうの再生と同じ
x2	2倍
⏪/⏩	見ながら早送り・巻き戻し

応用

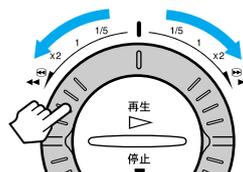
見たい場面を探す



早送り・巻き戻し中に見る

画像を見ずに早送りや巻き戻ししているときも、途中で画像を見ることができます。音声は出ません。

早送り中(巻き戻し中)に、シャトルリングを▶(◀)の位置まで回す。

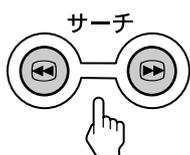


回している間、早送り(巻き戻し)の画像が見られます。

見ながら早送り・巻き戻しする

シャトルリングを使わなくても、画像を見ながら早送りや巻き戻しできます。音声は出ません。

- 1 再生中または再生一時停止中にサーチボタンを押す。



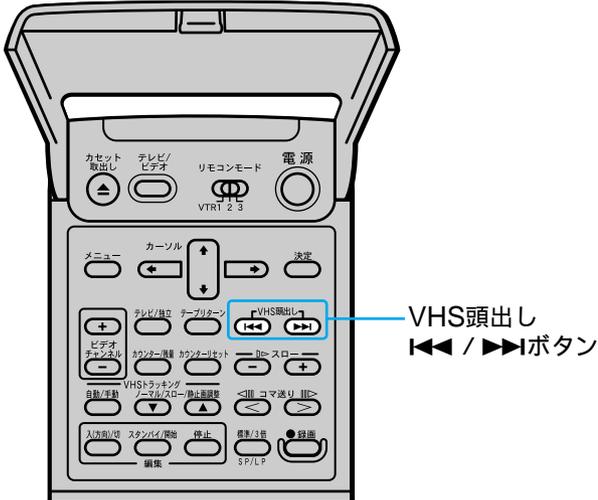
- 2 見たい場面になったら再生ボタンを押す。



- 本体のシャトルリングを左いっぱいに戻しながら再生ボタンを押すと、テープの頭まで巻き戻り、自動的に再生が始まります(オートプレイ)。

番組を頭出しする(VHSのみ)

いくつかの番組を1本のテープに録画したときは、各番組の頭出しができます。

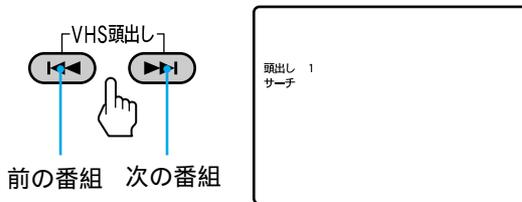


- 頭出し信号は次のときに付きます。
 - 録画ボタンを押したとき
 - 録画一時停止中にチャンネルを変えて再び録画を始めたとき
 - 予約録画が始まったとき
- 「頭出し」表示が画面に出ないときは、メニューの「各種設定1」で「自動画面表示」を「入」にしてください。(21ページ)

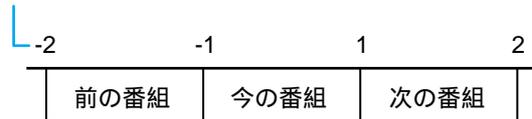
応用

VHS頭出し◀▶▶▶ボタンをくり返し押し、頭出ししたい数を出す。

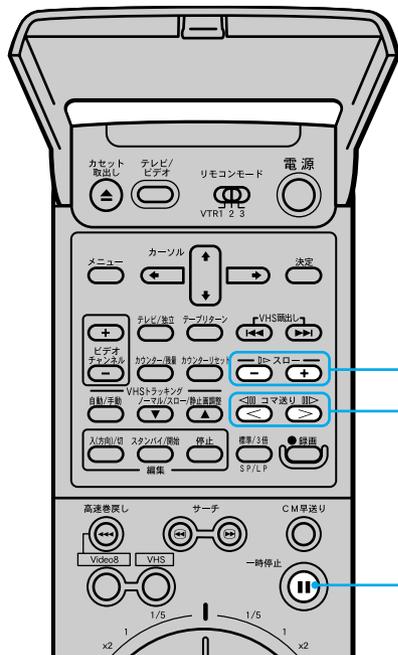
◀▶▶▶で前の番組を、▶▶▶▶で次の番組を頭出しします。頭出しの数が「0」になるまで巻き戻しまたは早送りして再生します。



頭出ししたい数



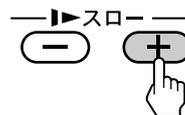
コマ送りで見るとスローで見ると



スローで見ると

音声は出ません。

再生中にスロー+ ボタンを押す。



スロー再生の速さを変えるには
スロー+ / - ボタンを押します。

スロー再生の向きを変えるには
コマ送り</> ボタンを押します。
> を押すと正方向に、< を押すと逆方向にスロー再生します。



- スローで見ているときに、8ミリは2分、VHSは5分以上たつと、自動的にふつうの再生になります。

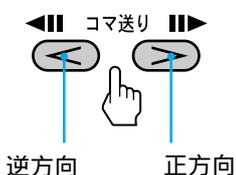
コマ送りで見ると

画像を1コマずつ見ることができます。音声は出ません。

1 再生中に一時停止ボタンを押す。

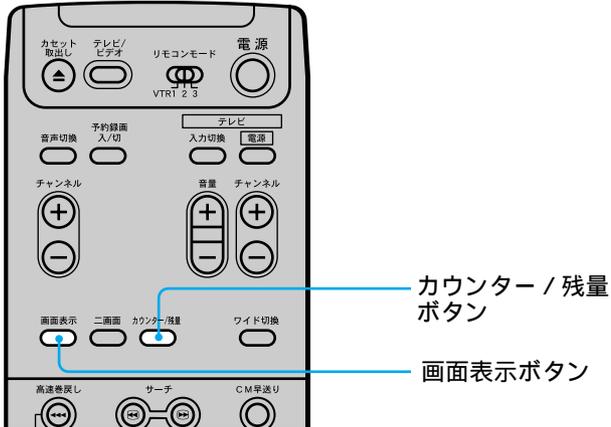


2 コマ送り</> ボタンを押す。
正方向は>、逆方向は< を押します。押し続けると連続してコマ送りします。



画面表示やテープ残量を見る

テープカウンターおよび残量表示をテレビ画面でも見ることができます。残量表示はテープの残りを知る目安としてお使いください。



テープ残量を見るには

カウンター/残量ボタンを押します。押すたびにテープカウンターと残量表示が切り換わります。標準で2時間を超えるテープのときは、メニューの「各種設定2」で「VHS テープ残量切替」を設定してください。(22ページ)

テープカウンターを「0:00:00」に戻すには

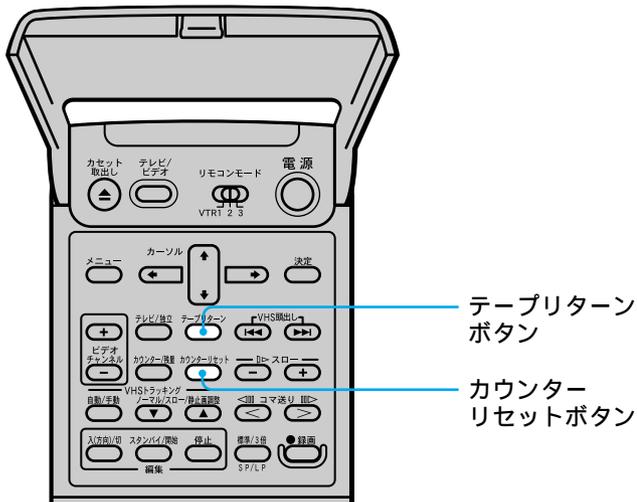
カウンターリセットボタンを押します。テープを入れ換えたときも「0:00:00」になります。

テープを「0:00:00」の位置に戻すには

テープリターンボタンを押します。テープカウンターが「0:00:00」になるまで早送り・巻戻しします。

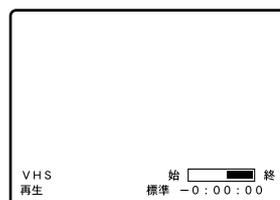


- 「再生」や「早送り」など操作時に自動的に出てくる走行表示を消したいときは、メニューの「各種設定1」で「自動画面表示」を「切」にしてください。(21ページ)



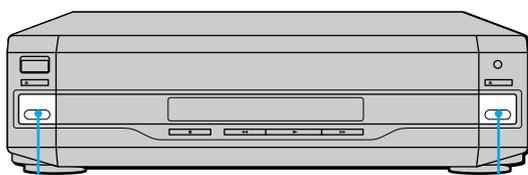
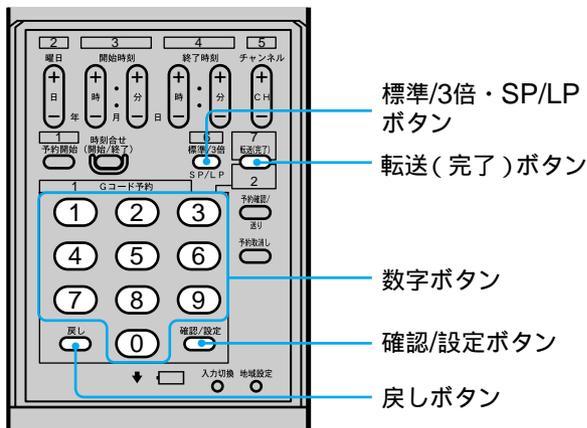
画面表示ボタンを押す。

テープカウンターまたは残量表示が出ます。もう1度押すと元の画面に戻ります。



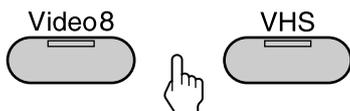
Gコードで予約する

新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されているGコードを使うと、予約の日時とチャンネルを自動的に設定できます。通常の予約と合わせて12まで予約できます。あらかじめ「リモコンで時計を合わせる」(43ページ)と「Gコードを準備する」(47ページ)を行っておいてください。



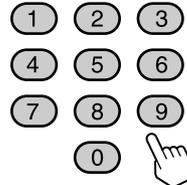
1 カセットを入れる。

2 8ミリまたはVHSを選ぶ。



3 リモコンウラ面のフタを開け、Gコードの番号を押す。

押し間違えたときは、戻しボタンを押します。



例：掲載されていたGコードが「12345678」のとき。



4 確認/設定ボタンを押す。

予約した番組が放送される日時とチャンネル番号が出ます。

確認/設定



点滅する



5 標準/3倍・SP/LPボタンを押して、録画時間を選ぶ。

標準/3倍



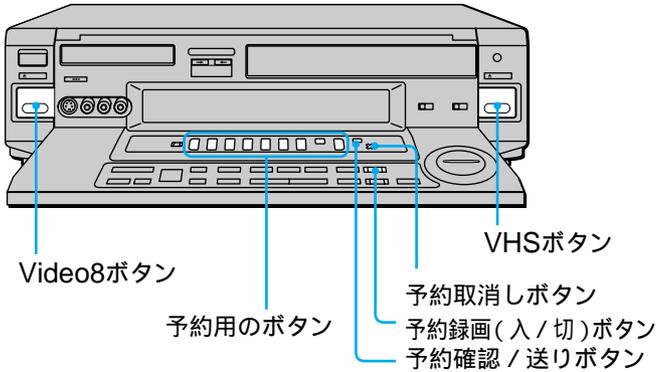
6 本体に向けて転送ボタンを押す。ピーと鳴って、本体表示窓に「予約録画」が出て予約待機(予約録画待ち)になります。続けて予約するときは、手順2から繰り返します。

転送(完了)



• 手順4でリモコンの予約・時刻合わせ用ボタンを使って予約の内容を変更できます。

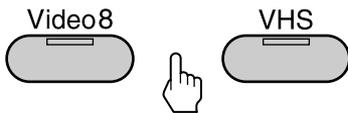
予約を確認する・変更する・取り消す



予約を確認する

選んだデッキの予約を確認します。

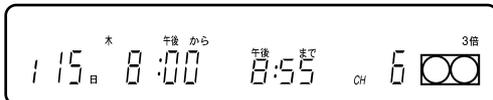
- 1 8ミリまたはVHSを選ぶ。



- 2 予約確認ボタンを押す。

押すたびに予約した順で予約内容が確認できます。終わったらカウンター表示が出るまで予約確認ボタンを押してください。

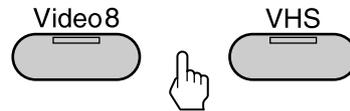
予約確認/送り



予約を変更する

選んだデッキの予約を変更します。リモコンではできません。

- 1 8ミリまたはVHSを選ぶ。

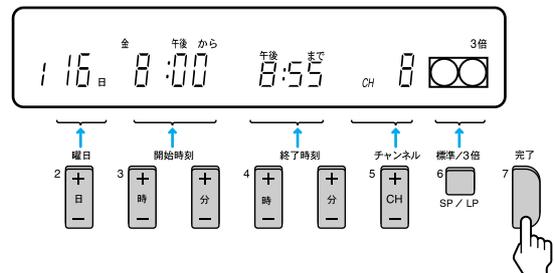


- 2 予約確認/送りボタンを繰り返し押し、変更したい内容を出す。

予約確認/送り



- 3 変えたい項目を予約用のボタンで変更し、予約完了ボタンを押す。
予約待機(予約録画待ち)になります。
もう1度変更するときは手順1から行ってください。

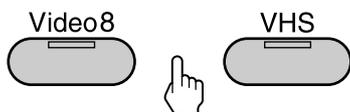


予約を確認する・変更する・ 取り消す(つづき)

予約を取り消す

選んだデッキの予約を取り消します。

1 8ミリまたはVHSを選ぶ。



2 予約録画(入/切)ボタンを押して、選んだデッキの表示窓から「予約録画」を消す。



3 予約確認/送りボタンを繰り返し押し、取り消したい内容を出す。



4 予約取消しボタンを押す。
予約が取り消されます。続けて別の予約を取り消すときは手順3から行ってください。

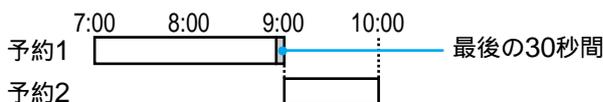
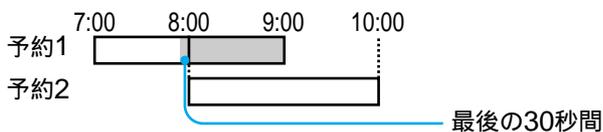


5 他に予約があるときは、予約録画(入/切)ボタンを押して、選んだデッキの表示窓に「予約録画」を出す。
別のデッキの予約を取り消すときは手順1から行ってください。



ご注意

- 1つのデッキに予約が重なったときは、下の  の部分は録画されません。

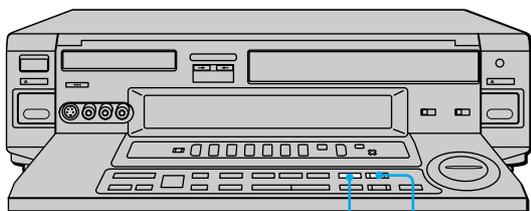


- 電源が入っているときは、テレビ画面を見ながら確認・取り消しができます。選んだデッキの予約内容が画面に出ます。

VHS	予約リスト	12/23	土
日付	から	まで	CH
1/5	金 午前9:00	午前9:45	8 標準
12/30	土 午後7:15	午後8:20	10 3倍
■毎日	午後10:15	午後11:50	27 3倍
毎週月一	金 午後8:15	午後8:30	1 標準
毎週	水 午前0:10	午前1:25	入力1 標準
1/18	木 午後9:00	午後10:00	6 3倍

時間を決めて録画をとめる(クイックタイマー)

録画中に、急用で出かけることになったり眠くなったりしたときは、自動的に電源が切れる時間を決められます。



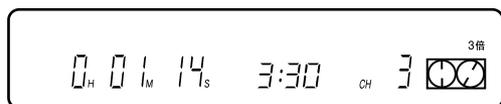
予約録画(入/切)ボタン

クイックタイマーボタン

録画中にクイックタイマーボタンを繰り返し押し、録画をとめる時間を選ぶ。

押すたびに8ミリの場合「8:00」、VHSの場合「11:00」まで30分単位で変わります。「0:00」のまま約30秒たつと電源が切れます。指定した時間がたつと自動的に録画がとまり、電源が切れます。

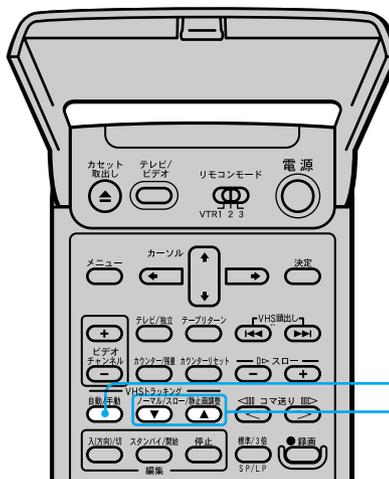
クイックタイマー



- 途中で時間を変えるときは、クイックタイマーボタンを繰り返し押します。
- クイックタイマーボタンを押してから、録画を始めることもできます。
 - クイックタイマーボタンを押す。
 - ビデオチャンネルボタンを押して、チャンネルを選ぶ。
 - クイックタイマーボタンを繰り返し押し、録画をとめる時間を選ぶ。
 録画が始まります。
- クイックタイマーを途中で止めたいときは、予約録画(入/切)ボタンを押します。

画像と音声を調整する(トラッキング)(VHSのみ)

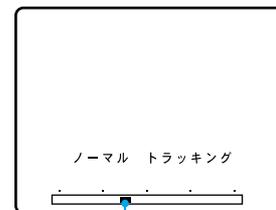
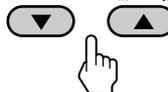
再生画像が乱れたり雑音が出るときは、手でトラッキングを調整してください。通常はトラッキング自動調整が働いて、きれいな画像で見ることができます。



トラッキング手動/自動ボタン
トラッキング▼/▲ボタン

再生中にトラッキング▼/▲ボタンを押して調整する。

ノーマル/スロー/静止画調整



▼で左へ、▲で右へ動く

自動調整に戻すには

トラッキング自動/手動ボタンを押します。表示窓に「オートトラッキング」が出ます。

ご注意

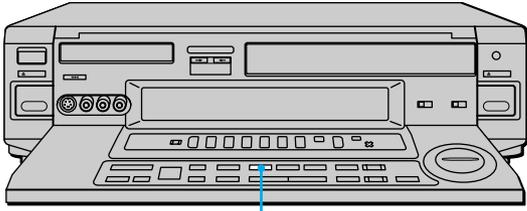
- 他のビデオで録画したカセットや録画状態の悪いカセットでは、チラつきが十分に消えないことがあります。
- ハイファイ音声が入力されたカセットでは、スロー再生時に音声が変わることがあります。
- スロー/コマ送りのチラつきは、スロー再生にして調整してください。
- 再生一時停止中の縦ゆれは、トラッキング▼/▲ボタンを押して調整してください。



- 8ミリのトラッキングは常に自動調整されています。

ワイドテレビに効果的な画質と音声に補正する

ワイドテレビでご覧の場合は、ワイドテレビに合わせてくっきりとした画質に補正することができます。また、音声も広がりのある音(サラウンド)になります。

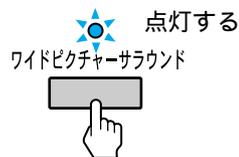


ワイドピクチャーサラウンドボタン

ワイドピクチャーサラウンドボタンを押す。

ボタンの上のランプが点灯し、画質と音声が補正されます。

もう一度押すと元の画質と音声に戻ります。

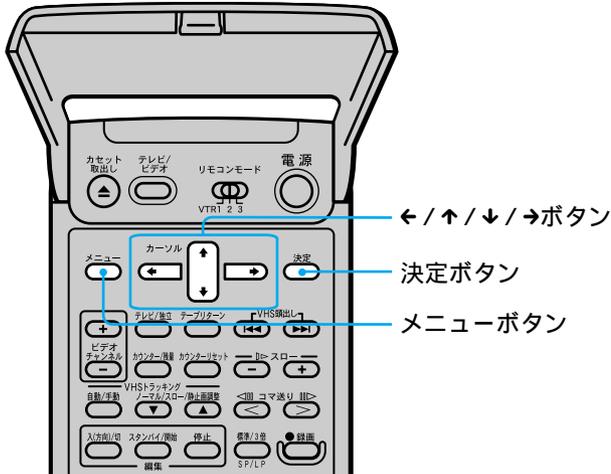


ご注意

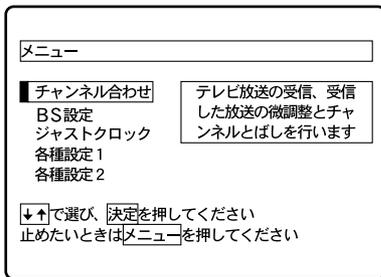
- 二画面に切り換えてご覧の場合は、ランプは点灯していますが、画質と音声は補正されません。
- 出力1切換スイッチを「Video8」、「VHS」にしていると出力1の画質と音声は補正されません。「ノーマル」にしてください。
- 録画に対しては働きません。
- 画像によっては見づらくなるときや、音声がひずむことがあります。もう1度ワイドピクチャーサラウンドボタンを押して、元の画質と音声に戻してください。

お買い上げ時の設定を変える(メニュー)

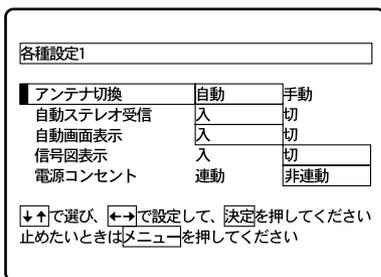
アンテナ切りかえや画面表示などを、メニューの「各種設定1・2」画面で設定できます。通常は、お買い上げ時の設定で使えますが、編集時など必要に応じて設定を変えてください。



1 メニュー - ボタンを押す。
テレビ画面にメニューが出ます。



2 ↑/↓で「各種設定1」または「各種設定2」を選び、決定ボタンを押す。



3 ↑/↓で項目を選び、←/→で設定する。
各項目の内容は次の表をご覧ください。

4 決定ボタンを押す。
メニューが消えます。

各項目の内容

がお買い上げ時の設定です。
(各種設定1)
アンテナ切替

自動	アンテナ線だけでテレビとつないだとき。再生するとビデオ用のチャンネル(1または2チャンネル)で、ビデオを見ることができます。
手動	映像・音声コードでテレビとつないだとき。ビデオ用のチャンネル(1または2チャンネル)でビデオを見るには、テレビ/ビデオボタンを押して本体表示窓に「ビデオ」を出してください。

自動ステレオ受信

入	通常はこの位置にしてください。ステレオ放送がステレオで聞けます。
切	ステレオ放送の雑音が多く聞きづらいとき。ただし音声はモノラルになります。

自動画面表示

入	「再生」、「早送り」などの走行表示を確認したいとき。走行表示が約3秒間出て消えます。
切	他機との編集時、走行表示が他機で録画されないようにするとき。お知らせガイドや走行表示は自動的に出ません。

信号図表示

入	映像・音声の流れを図で確認したいとき。Video8/VHS切り換え時と編集時に信号図を表示します。(二画面時を除く)
切	通常はこの位置にしてください。信号図は表示されません。

電源コンセント

連動	本機の電源入/切に応じて、本機裏面のコンセントにつないだ機器の電源を入/切したいとき。
非連動	本機の電源の入/切に関係なく、本機裏面のコンセントにつないだ機器の電源を入/切にしたいとき。

次のページにつづく

お買い上げ時の設定を 変える(メニュー)(つづき)

(各種設定2)

表示窓の明るさ

明 表示を見やすくしたいとき。

暗 表示が明るすぎるとき。

映像入力1

映像 S映像端子を使わないで他機をつないだとき。

S映像 S映像端子を使って他機をつないだとき。

Video8音声入力

ステレオ ステレオまたはノーマル(モノラル)音声で録画したテープを8ミリデッキで録画するとき。

二重音声 二重音声で録画したテープを8ミリデッキで録画するとき。

VHS APC

入 通常はこの位置にしてください。テープとヘッドの状態を自動的に判断して最適な画質で再生・録画*します。レンタルビデオや市販のビデオなどもきれいにすることができます。VHSにのみ働きます。

切 APCは働きません。

* 録画一時停止中に本体表示窓のAPC表示が点滅するときは、一時停止中に録画 ボタンを押してAPC表示を点灯させてから録画を始めてください。点滅した状態で録画を始めても、APCは働きません。

VHS テープ残量切換

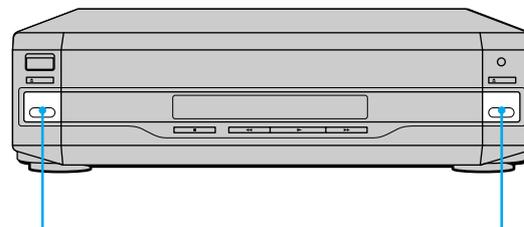
~120 標準で録画時間が120分以下のテープ残量を表示したいとき。

~160 標準で録画時間が120分を超えて180分未満のテープ残量を表示したいとき。

180 標準で録画時間が180分のテープ残量を表示したいとき。

8ミリとVHSを 同時に使う

8ミリデッキとVHSデッキのうち、どちらかが使用中でも、もう片方のデッキを使って再生や録画などができます。

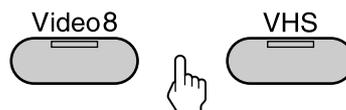


Video8ボタン

VHSボタン

1 再生や録画に使っていない方のデッキを選ぶ。

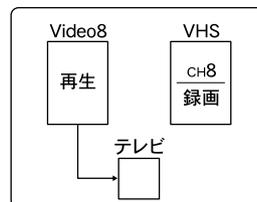
選んだ方のボタンが点灯し、画面表示と本体表示窓の表示が切り換わります。すでに使用中のデッキの動作が止まることはありません。



2 選んだデッキを使う。



- 片方のデッキに予約が入っていても、電源を入れてもう片方のデッキを選んで使えます。
- メニューの「各種設定1」で「信号図表示」を「入」にすると、テレビ画面で両方のデッキの動作を確認できます(21ページ)。ただし、二画面に切り換えてご覧の場合、表示は出ません。

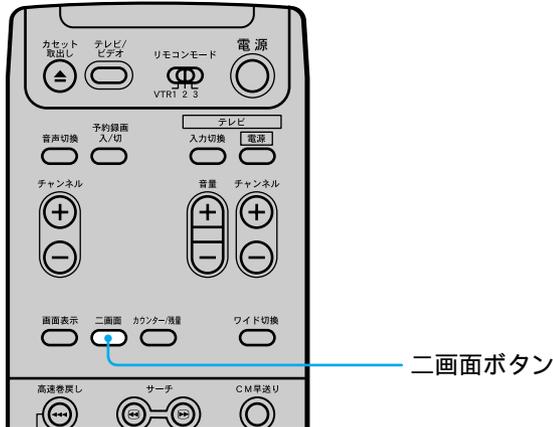


ご注意

- 次の組み合わせで同時に録画することはできません。
 - TV放送とTV放送
 - BS放送とBS放送
 - 入力1と入力1
 - 入力2と入力2

二画面で見る(ツインピクチャー)

画面を2つに分けて8ミリデッキ、VHSデッキそれぞれの映像を同時に見ることができます。2つの画面は、常に左が8ミリデッキの画面、右がVHSデッキの画面です。

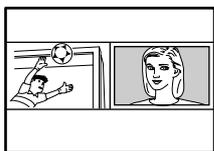


二画面ボタンを押す。

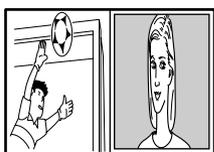
押すごとに以下のように画面が切り換わります。



通常の画面



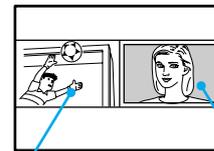
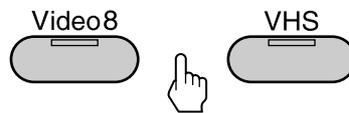
二画面①



二画面②

操作する画面を選ぶ

操作したい画面をVideo8ボタン、VHSボタンを押して選んでください。選んだデッキの画面が白い枠で囲まれます。音声は、選ばれた画面のものになります。



8ミリデッキの画面

VHSデッキの画面

こちらの画面が操作できます。

TV放送とBS放送を同時に見るには

操作したい画面を選んでからチャンネル+ / -ボタンで切り換えます。チャンネル+ボタンを押すと、TV放送 / BS放送 / 外部入力(「L1」、「L2」)と切り換わります。チャンネル-ボタンを押すと逆順に切り換わります。

例：8ミリ側で4チャンネル、VHS側でBS7チャンネルを見る

1 両デッキともTV放送を映しているときは：
VHSボタンを押してから、チャンネル+ / -ボタンでBS7チャンネルを選ぶ。TV放送が映っている間は、8ミリ側も同じTVチャンネルに切り換わります。

両デッキともBS放送を映しているときは：
Video8ボタンを押してから、チャンネル+ / -ボタンで4チャンネルを選ぶ。BS放送が映っている間は、VHS側も同じBS放送に切り換わります。

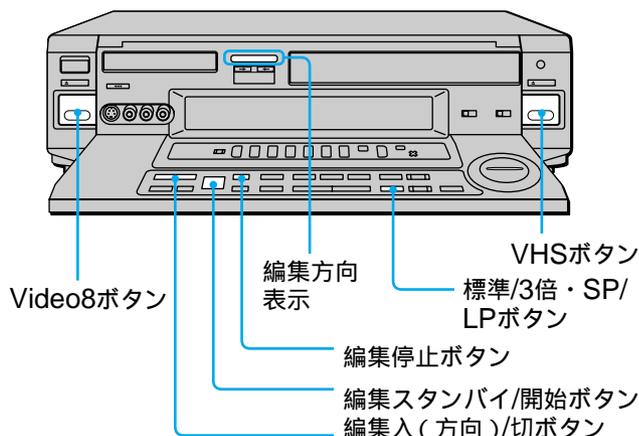
2 もう片方のデッキを選び、希望のチャンネルに切り換える。

ご注意

- 二画面に切り換えるときは、出力1切換スイッチを「ノーマル」にしてください。「8ミリ」または「VHS」になっていると、二画面にはなりません。
- 二画面並んだ画像を録画することはできません。
- スローやコマ送りなど変速再生をすると、画面が乱れることがあります。
- ご使用のテレビによっては画像の一部にゆがみや色ズレが生じることがあります。

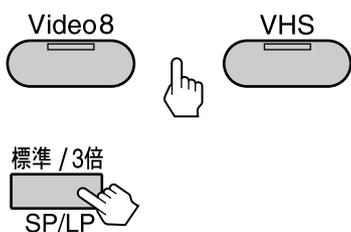
テープの途中からダビングする

テープの途中からダビングを始めたいときは以下の操作を行ってください。テープの最初から最後までダビングするときは「ダビングする (おまかせダビング)」(8ページ)を行ってください。



1 再生用、録画用力セットを入れ、ダビングを始める場面まで早送り・巻き戻しする。

2 録画側のデッキを選び、録画時間を選ぶ。



3 編集入(方向)/切ボタンを押してダビングの方向を選ぶ。

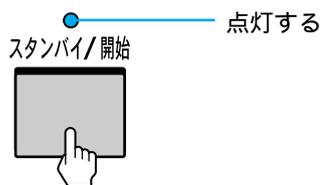
押すたびに、編集方向表示は⇒ ⇐ (切)と変わります。



4 編集スタンバイ/開始ボタンを押す。再生側のデッキは再生一時停止、録画側のデッキは録画一時停止になります。VHSでAPCを働かせて録画をする場合は、録画●ボタンを押してください。(22ページ)



5 編集スタンバイ/開始ボタンを押す。両デッキの一時停止が解除され、録画が始まります。



6 終わったら、編集停止ボタンを押す。



7 編集入(方向)/切ボタンを押して、編集方向表示を消す。

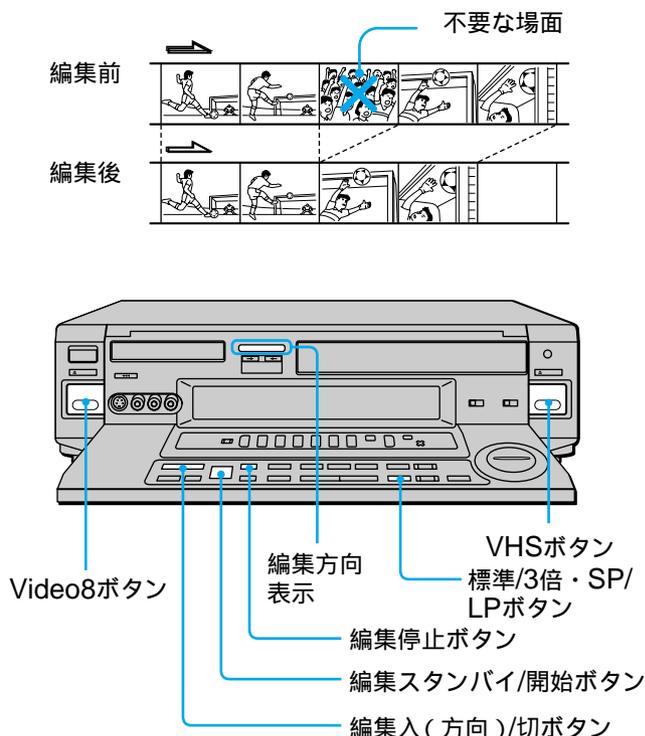


ご注意

- VHSから8ミリへダビングするときは、ダビングするビデオテープについて次のことにご注意ください。
 - － 再生側(VHS)
ご自分で録画したVHSテープでダビングの操作をすると、自動的にカセットが出てきて、ダビングできないことがあります。この場合は、カセットの誤消去防止用のツメを確認してください。ツメが折れているときは、セロハンテープなどでふさいで操作し、ダビング後は元に戻しておきましょう。大切な記録内容を誤って消さないように、ダビングの方向には充分注意してください。
 - － 録画側(8ミリ)
8ミリカセットの誤消去防止ツマミの窓が閉じているとダビングできません。自動的にカセットが出てきます。
- 二か国語放送のテープを8ミリにダビングするときは、メニューの「各種設定2」で「Video8音声入力」を「二重音声」にしてください。(22ページ)
- 二か国語放送のテープをダビングするときは、ダビングを始める前に1度再生し、リモコンの音声切換ボタンでダビングしたい音声を選んでください。

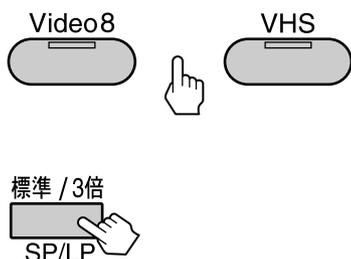
好きな場面だけ編集する

ビデオカメラなどで録画したテープから不要な場面をカットし、好きな場面だけをつないで他のテープに録画します。



1 再生用、録画用カセットを入れ、編集を始める場面まで早送り・巻き戻しする。

2 録画側のデッキを選び、録画時間を選ぶ。



3 編集入(方向)/切ボタンを押して編集の方向を選ぶ。

押すたびに、編集方向表示は⇒ ⇐ (切)と変わります。



4 編集スタンバイ/開始ボタンを押す。

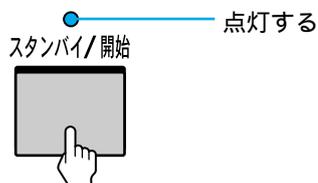
再生側のデッキは再生一時停止、録画側のデッキは録画一時停止になります。

VHSでAPCを働かせて録画をする場合は、録画●ボタンを押してください。(22ページ)



5 編集スタンバイ/開始ボタンを押す。

両デッキの一時停止が解除され、録画が始まります。



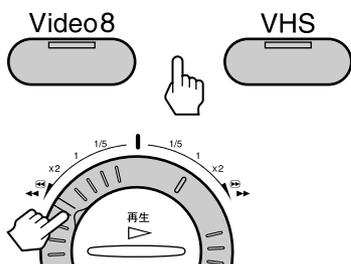
6 不要な場面で編集スタンバイ/開始ボタンを押す。

両デッキとも一時停止になります。



7

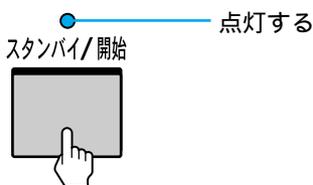
再生側のデッキを選び、シャトルリングを回して録画を再開したい場面を出す。



8

もう1度編集スタンバイ/開始ボタンを押す。

録画が始まります。



9

手順6から8を繰り返して他の不要な場面をカットする。

10

終わったら、編集停止ボタンを押す。

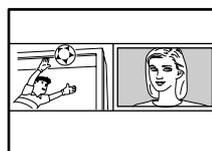


11

編集入(方向)/切ボタンを押して、編集方向表示を消す。



- 手順6で録画側のテープが行きすぎたときは、録画側デッキを選んだまま本体のシャトルリングで戻せませす(シャトルエディット)。
- 二画面に切り換えて、編集を行うと、再生側と録画側それぞれの画像が見られて便利です(23ページ)。ただし、手順3~6では録画側の画像は再生側と同じものになります。



ご注意

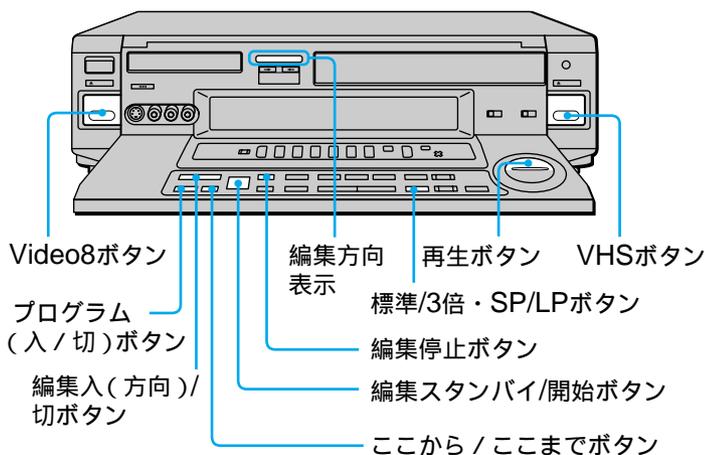
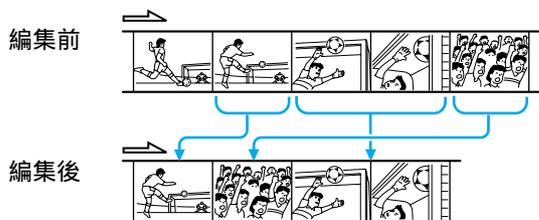
- VHSから8ミリへ編集するときは、編集するビデオテープについて次のことにご注意ください。
 - － 再生側(VHS)

ご自分で録画したVHSテープで編集の操作をすると、自動的にカセットが出てきて、編集できないことがあります。この場合は、カセットの誤消去防止用のツメを確認してください。ツメが折れているときは、セロハンテープなどでふさいで操作し、編集後は元に戻しておきましょう。大切な記録内容を誤って消さないように、編集方向には充分注意してください。
 - － 録画側(8ミリ)

8ミリカセットの誤消去防止ツマミの窓が閉じていると録画できません。編集できないビデオテープで編集の操作をすると、自動的にカセットが出てきます。
- 8ミリデッキで二か国語放送のテープを録画するときには、メニューの「各種設定2」で「Video8音声入力」を「二重音声」にしてください。(22ページ)
- 二か国語放送のテープを編集するときは、編集を始める前に1度再生し、リモコンの音声切換ボタンで編集したい音声を選んでください。
- つないだ最初の部分で、画像が乱れることがあります。

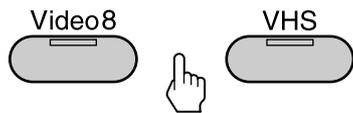
好きな場面を自動的に編集する (プログラムダビング)

好きな場面をいくつか選び、選んだ順番に自動的にダビングします。本機では8つまで選ぶことができます。



1 再生用、録画用カセットを入れ、編集を始める場面まで早送り・巻き戻しする。

2 録画側のデッキを選び、録画時間を選ぶ。

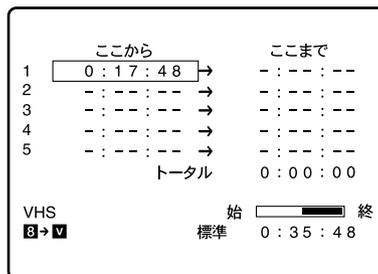
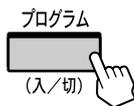


3 編集入(方向)/切ボタンを押して編集の方向を選ぶ。

押すたびに、編集方向表示は⇒ ⇐ (切)と変わります。

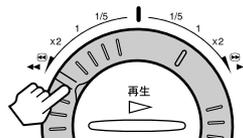
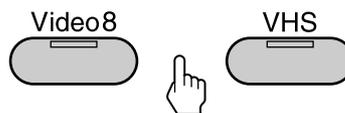


4 プログラム(入/切)ボタンを押す。プログラムダビングのメニューが出ます。

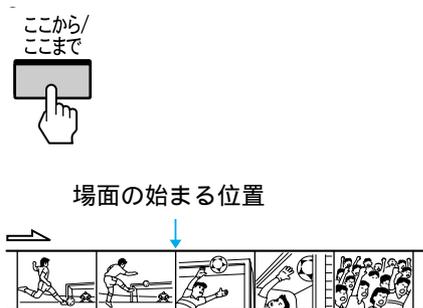


5 再生側のデッキを選び、再生を始める。

これより先はシャトルリングなどを使って、録画したい場面の始まる位置と終わる位置を探します。



- 6 場面の始まる位置で、ここから / ここまでボタンを押す。



- 7 場面の終わる位置になったら、ここから / ここまでボタンを押す。



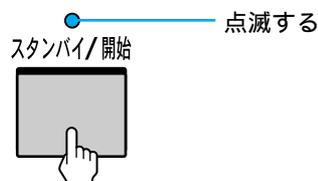
- 8 手順6と7を繰り返し、好きな場面を選び出す。(最大8つまで)

	ここから	→	ここまで
1	0 : 35 : 17	→	1 : 05 : 48
2	1 : 05 : 54	→	---
3	---	→	---
4	---	→	---
5	---	→	---
トータル			0 : 30 : 31

Video8
SP 始 1 : 05 : 54 終

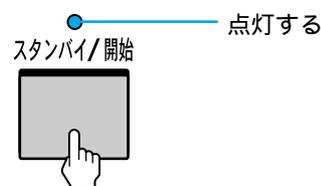
選んだ場面の合計時間

- 9 編集スタンバイ/開始ボタンを押す。録画側のデッキが録画一時停止になります。



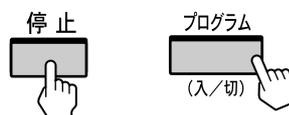
- 10 もう1度編集スタンバイ/開始ボタンを押す。

選んだ順番で自動的にダビングされます。録画が終わると、再生側デッキは停止し、録画側デッキは録画一時停止になります。



- 11 終わったら、編集停止ボタンを押し、続けてプログラム(入/切)ボタンを押す。

録画側のデッキが停止します。



- 12 編集入(方向)/切ボタンを押して方向表示を消す。



好きな場面を自動的に編集する (プログラムダビング)(つづき)

選び出した場面を確認・変更するには

手順9の前に戻しボタンを押してください。

押すたびに一項目ずつ戻ります。

変更したいときはその項目まで戻り、新しく好きな場面を選んでください。

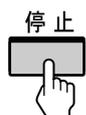


途中でやめるには

停止ボタンを押してください。

選びだした場面を残して停止します。

スタンバイ/開始ボタンを押すと、最初の場面からダビングを始めます。ダビングをやめるときは、プログラム(入/切)ボタンを押してください。



ご注意

- 次のような場合は、編集の開始位置・終了位置がずれることがあります。
 - 再生側のテープの録画時間が途中で変わっている
 - 再生側のテープに未記録の部分があるより精度の高い編集を行いたいときは、「好きな場面だけ編集する」(26ページ)をご覧ください。
- 1つの場面の長さが2秒以上ないと場面を選び出すことができません。
- 場面の終了点を決めないと、本機はどちらかのテープが終わるまでダビングを行います。
途中で一時停止ボタンを押すと、そこが終了点になります。
- 録画一時停止状態はテープの保護のため、約5分で自動的に停止します。

お手持ちのビデオとつないで編集する

本機にもう1台のビデオカメラやビデオデッキをつないで編集できます。お手持ちのビデオカメラやビデオデッキの取扱説明書もあわせてご覧ください。

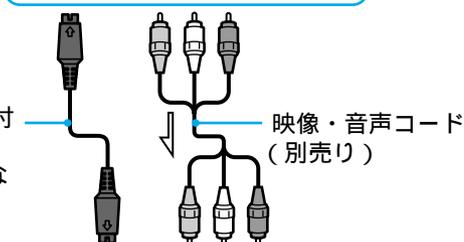
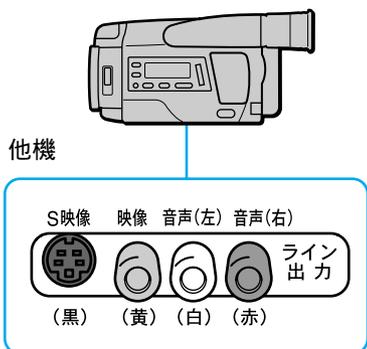
接続

ご注意

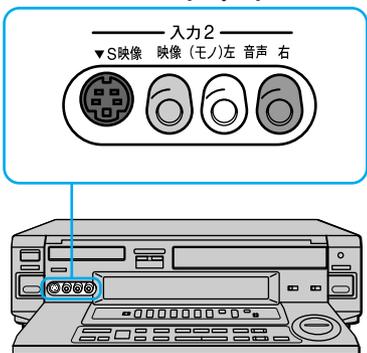
- 本機が録画機になる接続と再生機になる接続を同時にしないでください。ブーンという音が出ることがあります。

本機で録画するとき

再生側



録画側



本機前面



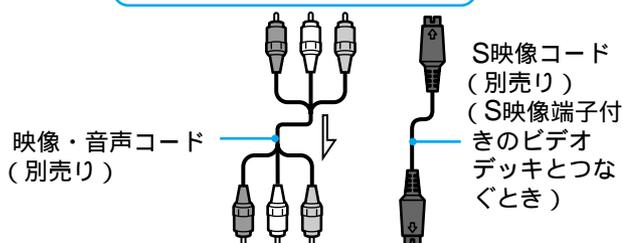
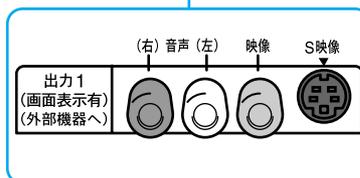
- 入力1端子にS映像コードをつないだときは、メニューの「各種設定2」で「映像入力1」を「S映像」にしてください。(22ページ)
- 入力2端子は、S映像コードと映像コードを同時につなぐとS映像が優先になります。
- 再生機がモノラルのときは、入力2端子につなぎ、音声コードを必ず(モノ)左端子につないでください。

本機で再生するとき

再生側

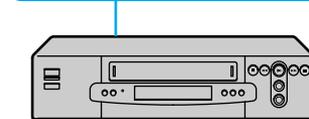


本機後面



S映像コード (別売り)
(S映像端子付きのビデオデッキとつなぐとき)

録画側



他機



- 本機の出力1端子を使って他機と接続すると、出力1切換スイッチで8ミリまたはVHSどちらかの映像に固定することができます。誤録画を防止するのに便利です。また、画面表示も出力されません。選んだデッキの映像を出力するには、出力1切換スイッチを「ノーマル」にします。
- S映像コードをつないだときは、映像コード(黄色のコード)は接続不要です。

次のページにつづく

お手持ちのビデオとつないで 編集する(つづき)

準備

再生側のビデオを準備する

- 再生用カセットを入れる。
- エディットスイッチがある場合は、「入」にする。
- 画面表示ボタンを押して、画面表示を消す。
- 本機が再生側のときは、出力1切換スイッチで8ミリまたはVHSを選ぶ。(画面表示を誤って録画しないためです。)
- 二か国語放送のテープを再生するときは、音声切換ボタンを押して、記録したい音声を選ぶ。(10ページ)(音声切換ボタンが再生側の機器にないときは不要です。)

録画側のビデオを準備する

- 誤消去防止状態になっていない、録画用カセットを入れる。
- エディットスイッチがある場合は、「入」にする。
- 外部入力(入力1か2)にする。(本機が録画側で、入力1につないでいるときは、チャンネル+/-ボタンを押して、表示窓に「L1」を出します。入力2につないでいるときは、「L2」を出します。)
- 録画時間を選ぶ。(本機が録画側の場合は、標準/3倍・SP/LPボタンを押して選びます。)
- 8ミリデッキで二か国語放送のテープを録画するときは、メニューの「各種設定2」で「Video8音声入力」を「二重音声」にする。(22ページ)



- エディットスイッチは、編集が終わったあと「切」に戻してください。

操作

テープの内容をそのままダビングするときは、手順4から手順6をとばしてください。

1

録画側 録画一時停止にする。

2

再生側 再生一時停止にする。

3

録画側 両方の一時停止を解除する。
再生側 録画が始まります。

4

録画側 画像を見ながら、不要な場面で録画一時停止にする。

5

再生側 次に録画を始める場面の頭で再生一時停止にする。

6

録画側 手順3~5をくり返す。
再生側

7

録画側 録画が終わったら、両方の停止ボタンを押す。
再生側

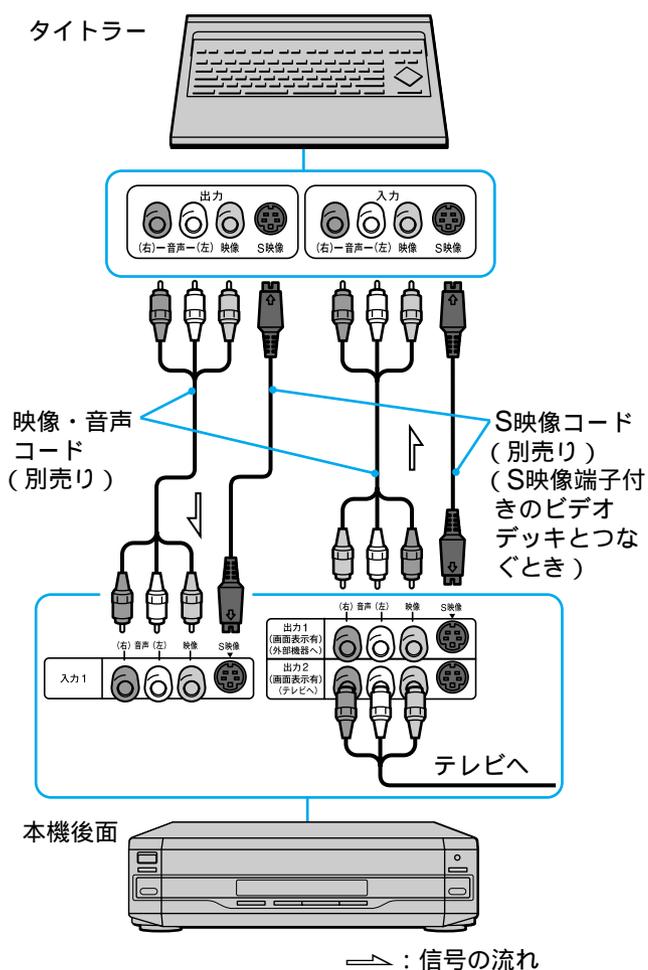
タイトラーをつないで編集する

再生側デッキの映像に、タイトラーで作成した文字や絵を重ね、録画側デッキで録画することができます。タイトラーをつないで編集するときは、編集停止ボタン、編集スタンバイ/開始ボタン、編集入(方向)/切ボタンは使えませんので、以下のように接続、操作を行ってください。お手持ちのタイトラーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

接続

ご注意

- 再生側のデッキを選んでいるときに、チャンネルを「L1」にしないでください。ブーンという音が出る場合があります。



準備

- 再生側のデッキを選び、本体表示窓に「L1」が出ていないことを確認する。
- 出力1切換スイッチを再生側のデッキに合わせる。
- 録画側のデッキを選び、チャンネル+ / - ボタンを押して本体表示窓に「L1」を出す。



- 録画側のデッキを選び、チャンネル+ / - ボタンを押して本体表示窓に「L1」を出すと、タイトラーからの映像がテレビに出ます。この状態でタイトル作成などが行えます。

操作

(8ミリからVHSにダビングするときタイトルを入れる例)

- VHSデッキボタンを押してVHS (録画側) のデッキを選ぶ。
- タイトラーを操作して、画面にタイトルが出ることを確認する。
- 8ミリデッキボタンを押して8ミリ (再生側) を選び、再生ボタンを押す。
- VHSデッキボタンを押してVHS (録画側) を選び、録画ボタンを押す。
- タイトルを入れたい場面になったら、タイトラーを操作して画面にタイトルを出す。

設置と準備の進めかた

表の矢印にしたがって、設置と準備を進めます。

1：付属品を確かめる

35ページ

2：アンテナとテレビをつなぐ

36ページ

3：BSアンテナをつなぐ

40ページ

4：リモコンで時計を合わせる

43ページ

5：チャンネルを合わせる

46ページ

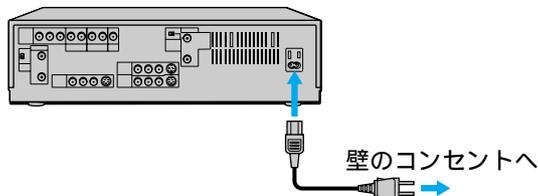
6：Gコードを準備する

47ページ

以上で設置と準備は終わりです。

電源コードをつなぐ

電源コードはすべての接続が終わってからつないでください。

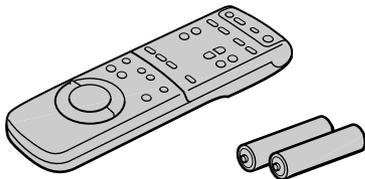


- 本体後面のコンセントは他機の電源として使えます。また、連動、非連動をメニューで切り換えることができます。ただし、消費電力が200Wを超える機器はつながないでください。

準備1：付属品を確認する

箱を開いたら、付属品がそろっているか確かめてください。()内のページで詳しく説明しています。

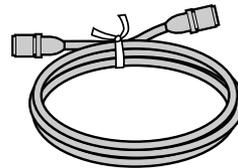
リモコン(1個)と単3形乾電池(2個)(43ページ)



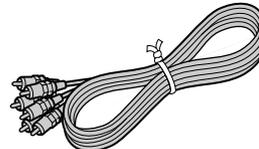
電源コード(1本)(34ページ)



F型コネクター付き同軸ケーブル(1本)(37ページ)



映像・音声コード(1本)(38ページ)



S映像コード(1本)(38ページ)



取扱説明書
安全のために
ソニーご相談窓口のご案内
保証書

(各1部)

準備2：アンテナとテレビをつなぐ

テレビにつながっているアンテナ線ははずして、本機につなぎ直します。
次に、付属の同軸ケーブルを使って、本機とテレビをつなぎます。
テレビの端子やアンテナ線の形に合わせて、つなぎかたを選んでください。

1 テレビにつながっているアンテナ線ははずす。 テレビ

アンテナ線 はずす

2 アンテナ線の本機につなぎ直す。

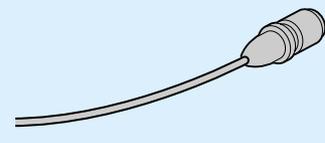
本機

アンテナ線

3

テレビからはずしたアンテナ線に合ったつなぎかたをする

プラグ付き同軸ケーブル



VHF/UHF入力端子へ



本機後面



プラグなし同軸ケーブル



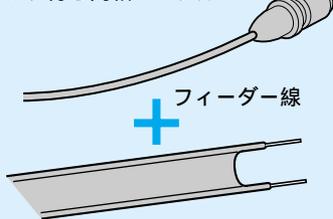
VHF/UHF入力端子へ



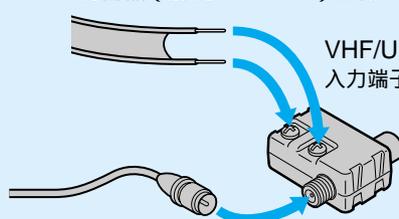
本機後面



プラグ付き同軸ケーブル



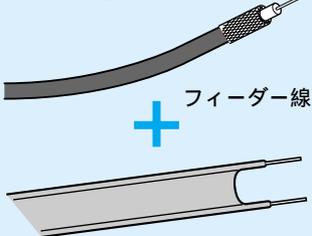
アンテナ混合器 (別売EAC-68) を付ける。



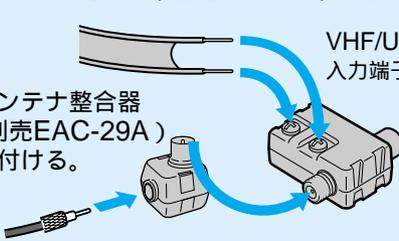
本機後面



プラグなし同軸ケーブル



アンテナ混合器 (別売EAC-68) を付ける。



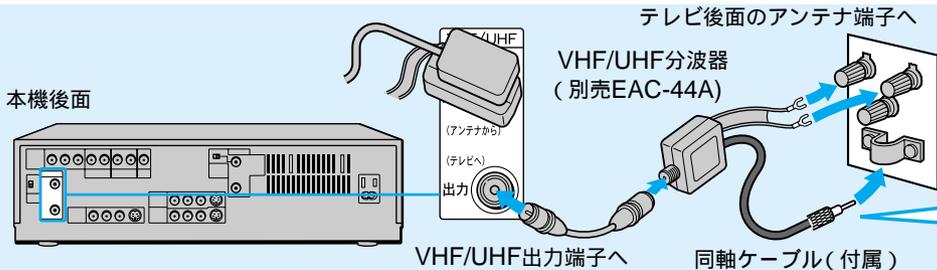
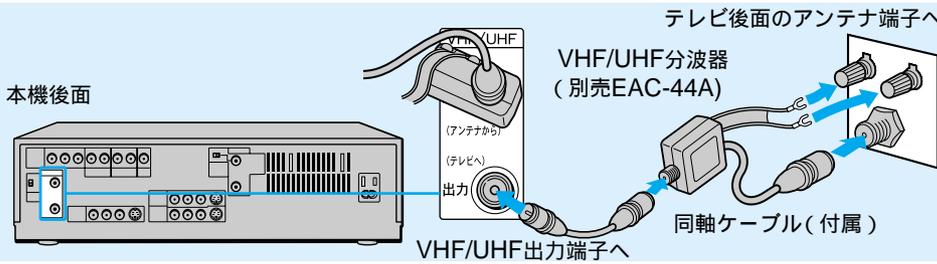
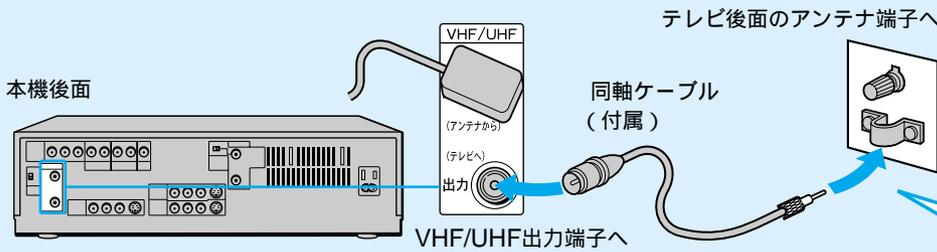
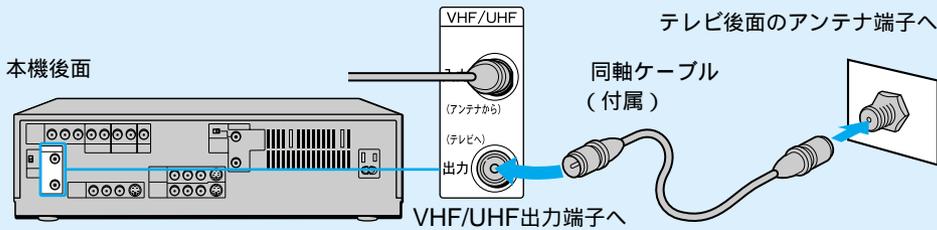
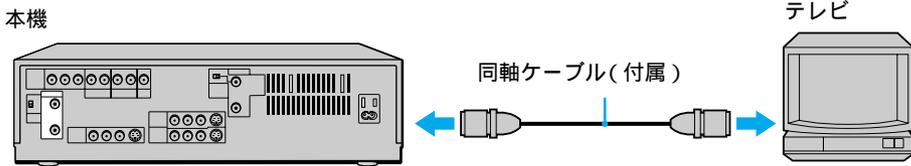
本機後面



ご注意

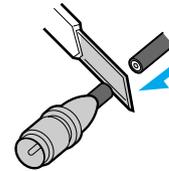
- 画像の乱れを防ぐために
 - 本機の上にテレビを直接置かないでください。
 - アンテナ線はなるべく短くしてください。
 - アンテナ線は本機から離してください。
- テレビに映像・音声入力端子が無いときは、UHF放送だけの地域でもテレビのVHF端子と本機のVHF/UHF出力端子をつないでください。つながないとビデオ画像を見ることができません。
- アンテナ整合器で、本機のVHF/UHF出力端子とテレビのアンテナ端子を接続しないでください。

本機にテレビをつなぐ。



テレビ後面のアンテナ線がネジ式の場合

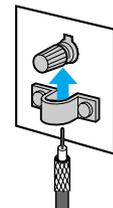
1 プラグを切り取る



2 切り取ったケーブルの芯線とアミ線を出す(39ページ)
芯線とアミ線の寸法は、アンテナ端子の形に合わせる。



3 アンテナ端子に巻き付ける

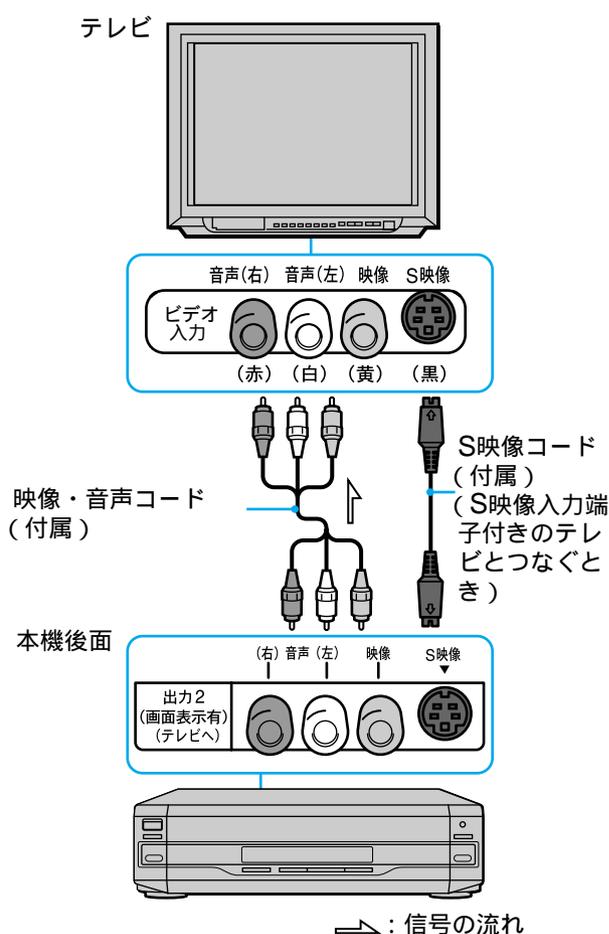


- ・ 次のときは別売りのアンテナブースターを、アンテナと本機の間につないでください。
 - 電波が弱いため画面がチラチラしたり、斜めじまが入るとき
 - 2台以上のビデオにアンテナをつなぐとき

準備2：アンテナとテレビをつなぐ(つづき)

映像・音声入力端子のあるテレビをつなぐとき

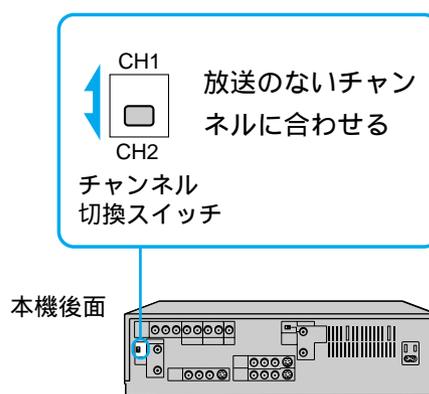
本機とテレビを付属の映像・音声コードでつなぎます。アンテナ線だけの接続よりきれいな画像とステレオ音声が楽しめます。ビデオを見るときは、テレビの入力切換を「ビデオ」にしてください。



- テレビを本機の出力2端子につないでください。メニューやお知らせガイドが見られます。
- メニューの「各種設定1」で「アンテナ切換」を「手動」にしてください(21ページ)。録画中に裏番組を見るときに、テレビ/ビデオボタンを押す必要がなく便利です。

映像・音声入力端子のないテレビをつなぐとき

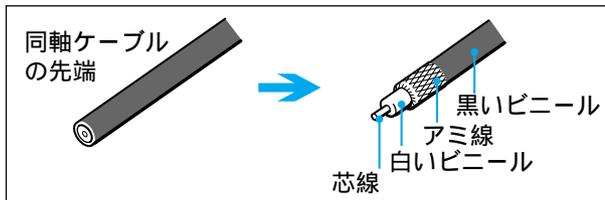
チャンネル切換スイッチを、放送のないチャンネル(1または2チャンネル)に合わせます。ビデオを見るときは、テレビのチャンネルを1または2チャンネルにしてください。



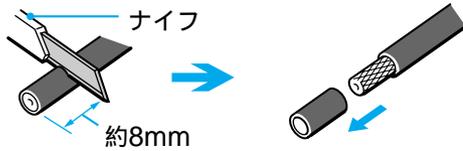
- メニューの「各種設定1」の「アンテナ切換」は「自動」のままにしておいてください。(21ページ)

プラグなし同軸ケーブルに 整合器(別売)を付けるには

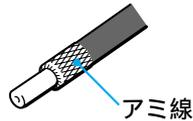
あらかじめ同軸ケーブルの先を加工します。



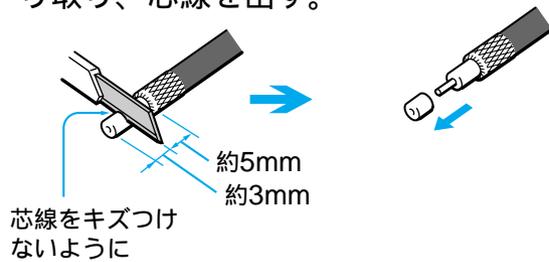
- 1 黒いビニールにだけすじを入れて切り取る。



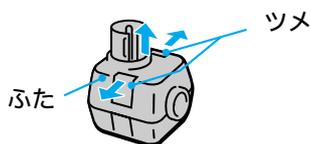
- 2 アミ線を折り返す。



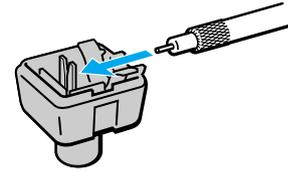
- 3 白いビニールにだけすじを入れて切り取り、芯線を出す。



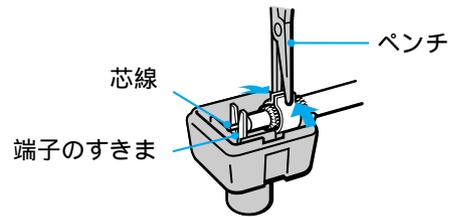
- 4 整合器の両側のツメを広げてふたをはずす。



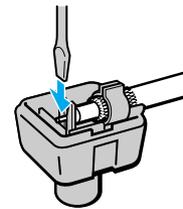
- 5 先まで差し込む。



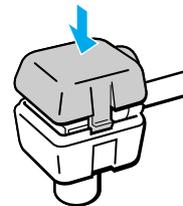
- 6 ペンチで端子のわきを締めつける。



- 7 マイナスドライバーなどで芯線を曲げておさえる。



- 8 整合器のふたをはめる。

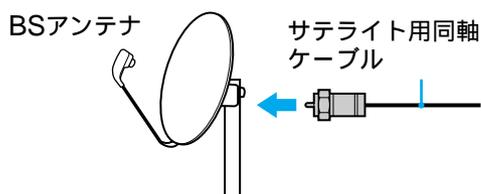


準備3：BSアンテナをつなぐ

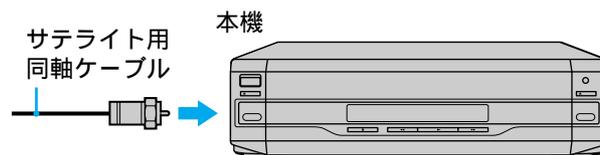
別売りの衛星用同軸ケーブルを使って、本機とBSアンテナまたは壁のBS端子をつなぎます。BSアンテナの設置には技術が必要なため、お買い上げ店に依頼してください。

お買い上げ時は、すべてのBSチャンネルが受信できるように設定されているので、お好みに応じて、放送のないBSチャンネルをとばすように変えてください(58ページ)。

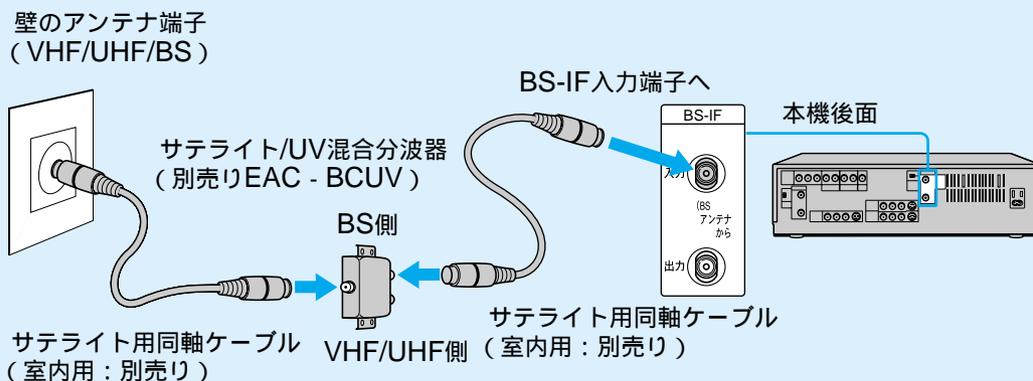
1 壁のアンテナ端子からつなぐのか、BSアンテナを直接つなぐのかを確認する。



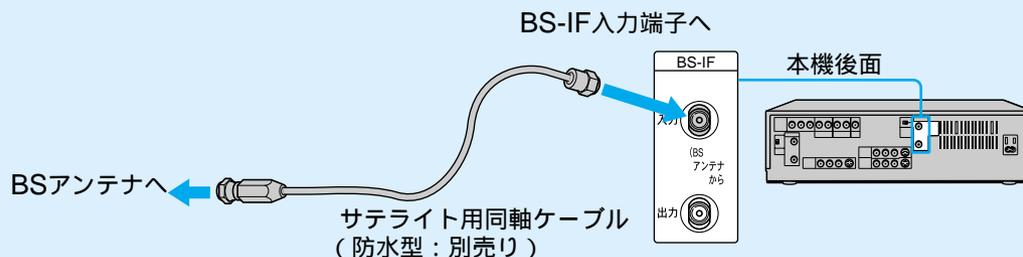
2 衛星用同軸ケーブルを本機のBS-IF入力端子につなぐ。



壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合のとき(マンションの共同受信システムなど)



BSアンテナを直接つなぐとき



警告 BS-IF入力端子には専用のケーブルをつないでください。

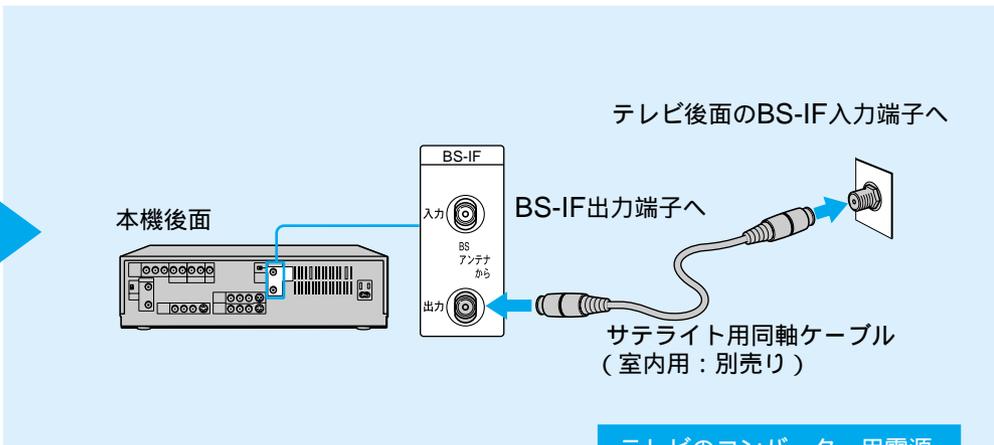
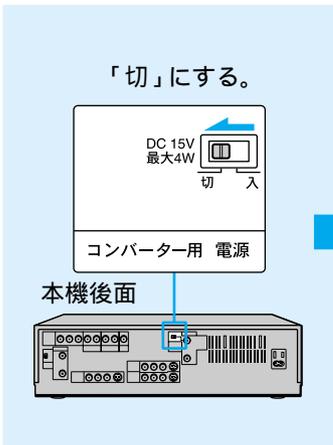
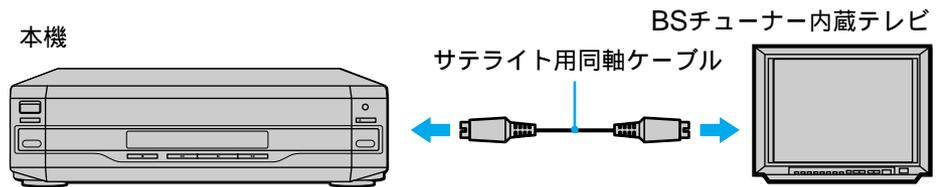
衛星用同軸ケーブル以外のケーブルをBS-IF入力端子に絶対つながないでください。BS-IF入力端子からはBSコンバーター用の電源が供給されているため、専用のケーブルをつながないとショートして火災などの事故の原因となることがあります。

推奨ケーブル
室内用：SAK-3A、-5A
室外用：SAK-C10、-C20、-C30

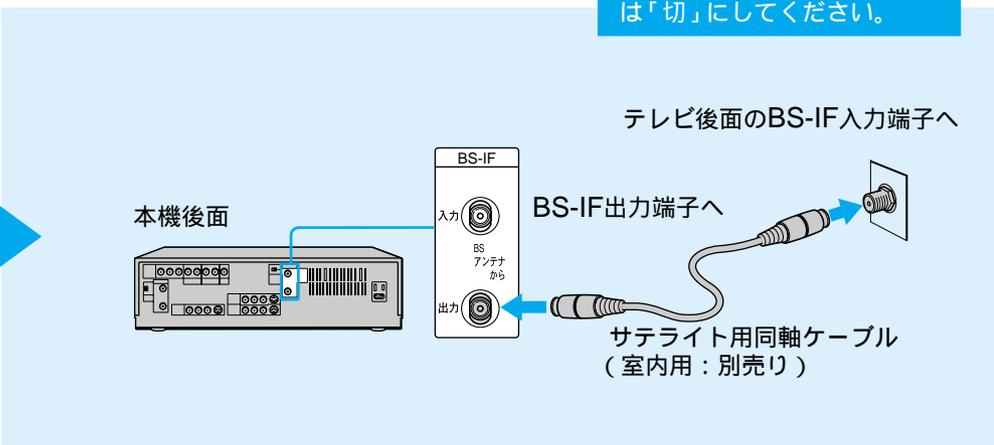
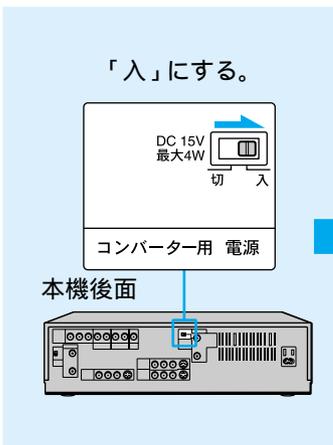
WOWOWやSt.GIGAをご利用になるときは、「BSデコーダー(WOWOW)をつなぐ」(57ページ)、ハイビジョン放送をご覧になるときは「ハイビジョン用コンバーターをつなぐ」(58ページ)もあわせてご覧ください。

3 コンバーター用電源スイッチを合わせる。

4 テレビがBSチューナー内蔵のときは、サテライト用同軸ケーブルを使って、本機にテレビをつなぐ。
テレビがBSチューナー内蔵でないときは、この接続は不要です。テレビの入力を「ビデオ」に切り換え、本機でBSをご覧ください。



テレビのコンバーター用電源は「切」にしてください。



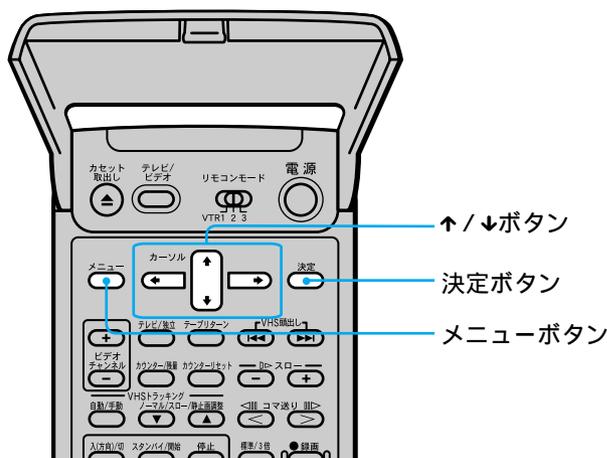
- テレビアンテナ用の整合器や混合器、分波器、分配器を使わないでください。きれいに受信できません。
- サテライト分波器を使って複数のBS機器をつなぐときは、サテライト分波器の取扱説明書をご覧ください。

- 受信電波が弱くノイズが出るときは、別売りのサテライトブースターBO-BC20を本機とBSコンバーター(または壁のVHF/UHF/BS端子)の間につないでください。

準備3：BSアンテナをつなぐ(つづき)

アンテナの向きを調節する

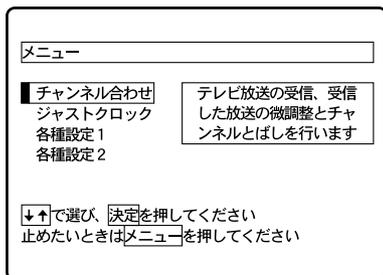
BSアンテナをご自分で設置するときや画像の映りが悪いときは、アンテナの向きを調節します。1人がBSアンテナを動かし、もう1人が画面のBSアンテナレベル表示を見て、レベルが最大になるように調節します。1つのBSチャンネルで調節すれば、他のチャンネルで行う必要はありません。



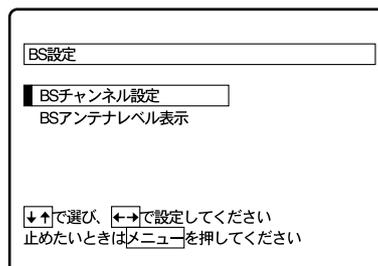
1 アンテナの上下の向き(仰角)を決める。
詳しくはBSアンテナの取扱説明書をご覧ください。

2 テレビの電源を入れて、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。
アンテナ線だけでつないだときは、1または2チャンネルにします。

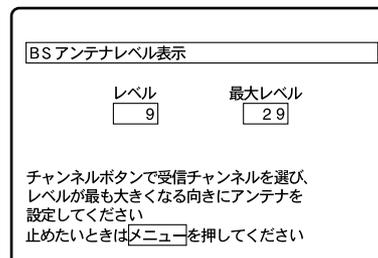
3 メニューボタンを押す。
メニューが出ます。



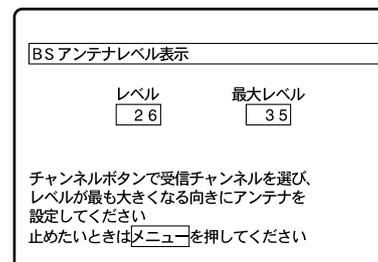
4 ↑/↓で「BS設定」を選び、決定ボタンを押す。



5 ↑/↓で「BSアンテナレベル表示」を選び、決定ボタンを押す。



6 画面右の数字が、より大きくなるように、アンテナを左右に動かす。



7 左右の数字が一致またはいちばん近づいたところでアンテナを固定する。

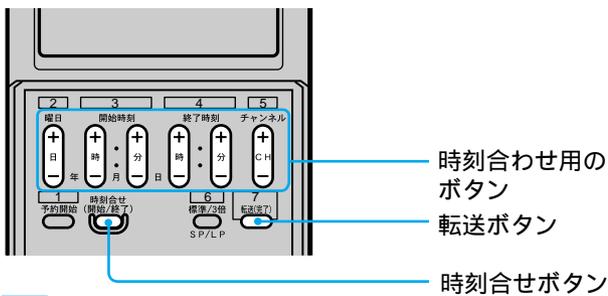
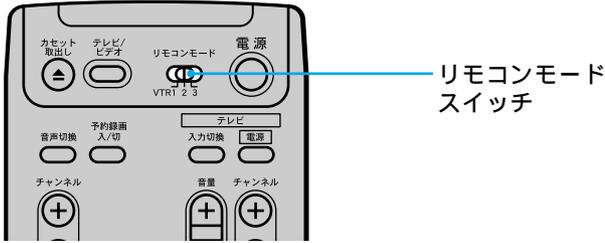
8 決定ボタンを押す。
メニューが消えます。



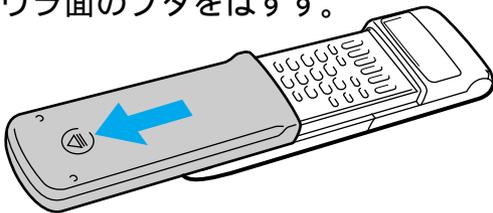
- 最大レベルの数字はアンテナやコンバーターの性能および天候によって変わります。
- アンテナが接続されていないと、正しくない数字が表示されることがあります。

準備4：リモコンで時計を合わせる

乾電池を入れて、時計を合わせます。また、場合によってリモコンモードを合わせます。

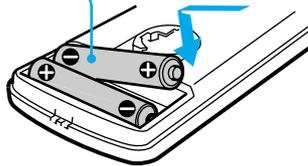


1 ウラ面のフタをはずす。

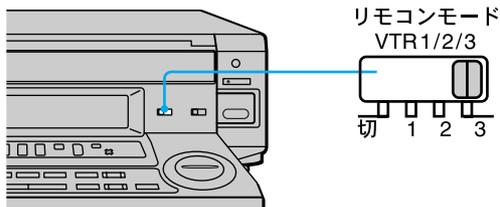
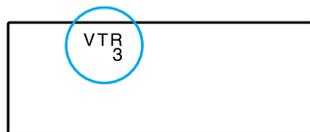
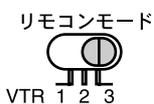


2 乾電池を入れる。

⊕と⊖の向きを正しく



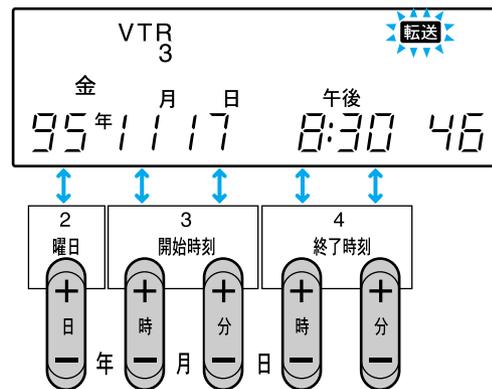
3 本体とリモコンのリモコンモードが合っていることを確認する。
お買い上げ時は「VTR3」に合っています。



4 時刻合せボタンを押す。



5 リモコンの表示窓を見ながら時刻を合わせる。



6 時報と同時に、本体に向けて転送ボタンを押す。
ピーッと音が生じて本体表示窓に合わせた曜日と時刻が出ます。



7 時刻合せボタンを押す。
終わったらフタを開けてください。



準備4：リモコンで時計を合わせる(つづき)

2台以上のソニー製ビデオを使うときはリモコン信号の重複による誤動作を防ぐため、お互いのリモコンモードの数字が別々になるように設定してください。リモコンモードスイッチのないビデオの場合、ベータは「VTR1」、8ミリは「VTR2」、VHSは「VTR3」に設定されています。

ご注意

- 乾電池の取り扱いについて
液漏れや破損を防ぐために、次のことをお守りください。
 - 新しいものと古いもの、または違う種類のを混用しないでください。
 - 充電しないでください。
 - 長時間使わないときは、出しておいてください。
 - 万一、液漏れしたときは、よく拭き取ってから新しい電池に入れ換えてください。

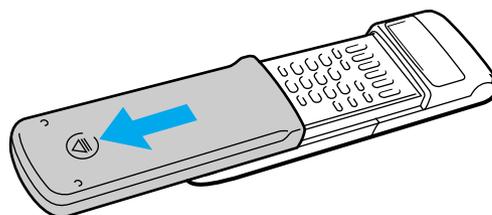


- 本体で時計を合わせるときは以下のようになります。
 - 時刻合せボタンを押す。
 - 本体の表示窓を見ながら、時刻合わせ用のボタンを押して時刻を合わせる。
 - 完了ボタンを押す。
- リモコンの時刻を本体に転送するときには以下のようになります。
 - 時刻合せボタンを押す。
 - 転送(完了)ボタンを押す。
 - 時刻合せボタンを押す。
- 乾電池の交換時期は約6か月です。表示窓の表示が薄くなったり、マークが点灯したら交換してください。

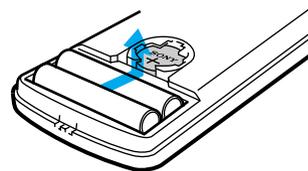
Gコード用のリチウム電池を交換する

乾電池が切れてもGコードの情報を保持できるように、リモコンにはリチウム電池CR2032が入っています。リチウム電池が切れると、リモコン表示窓に「」が出ます。乾電池を先に交換してからリチウム電池を交換してください。

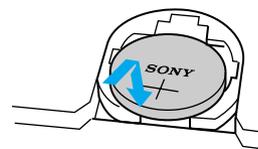
- 1 ウラ面のフタをはずす。



- 2 リチウム電池を奥に押しつけて持ち上げ、取り出す。



- 3 新しいリチウム電池CR2032をはめ込む。



+ マークの面を上にしてツメにカチッとはめ込む。

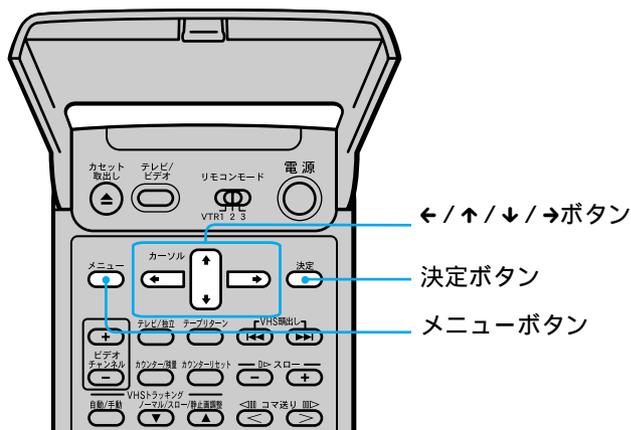
- 4 フタを閉める。

ご注意

- ボタン型電池を誤って飲み込むことのないよう、リモコンおよび電池は特に幼児の手の届かないところに置いてください。万一電池を飲み込んだ場合には、直ちに医師と相談してください。
- ボタン型電池の取り扱いについて
 - － 乾いた布で拭いてから使う（接触不良防止のため）。
 - － 分解・加熱したり、ショートさせたりしない。
 - － 火の中に入れてない。
 - － 燃えないゴミとして捨てる。
- 乾電池とリチウム電池を同時に交換して、表示窓が「-- --:--」になったときは、もう1度時計を合わせ「Gコードを準備する」(47ページ)をしてください。

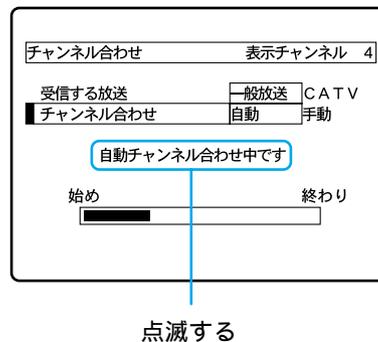
準備5：チャンネルを合わせる

受信できるVHF放送とUHF放送を自動的にさがします。放送のある時間帯に行ってください。



5

↑ / ↓ で「チャンネル合わせ」を選び、← / → で「自動」にし、決定ボタンを押す。終了すると通常の画面に戻ります。



1

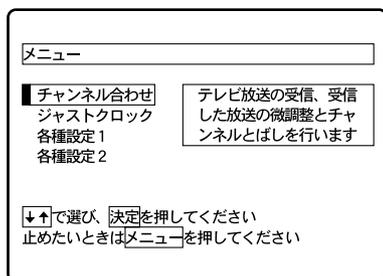
テレビの電源を入れて、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。アンテナ線だけでつないだときは、1または2チャンネルにします。

2

本機の電源ボタンを押す。

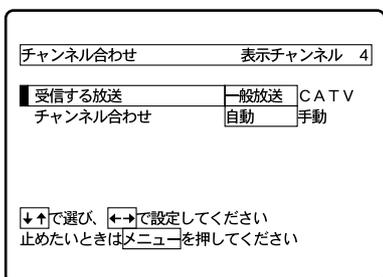
3

メニューボタンを押す。メニューが出ます。



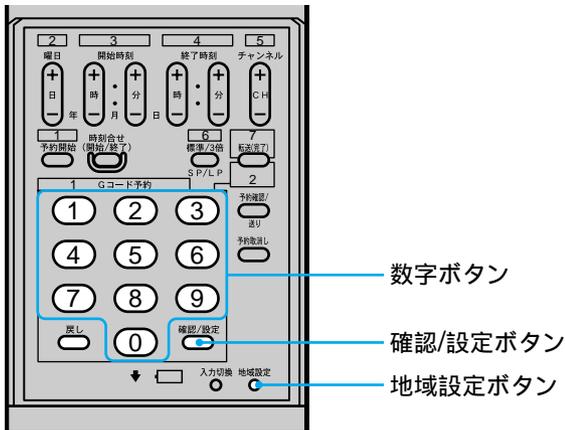
4

↑ / ↓ で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。



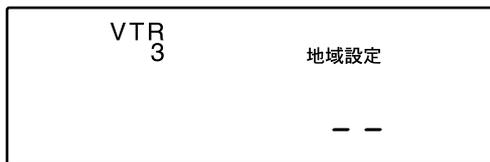
準備6：Gコードを準備する

Gコードで予約するためには、地域番号を設定する必要があります。地域番号とは、各地域で放送されている放送局と、その局がビデオの何チャンネルで映るかをまとめたものです。

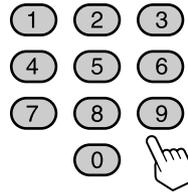


1 リモコンのウラ面のフタを開ける。

2 ペン先などで地域設定ボタンを押して、リモコン表示窓に「地域設定」を出す。



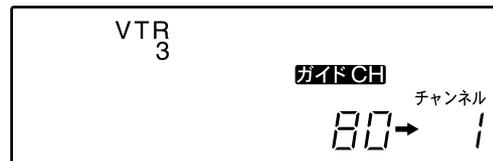
3 「Gコード地域番号・放送局表」(48ページ)を見て、数字ボタンを押してお住まいの地域番号を入れる。間違えたときはエラー表示が出ます。正しい番号を続けて入れてください。



地域番号



4 確認/設定ボタンを押す。表の最初の項目が表示されます。



5 地域設定ボタンを押す。



- お住まいの都市が、「Gコード地域番号・放送局表」(48ページ)に掲載されていない場合は、お住まいの地域で見られる放送局に一番近い番号を選んでください。設定後、「放送局を追加する」(54ページ)「本体のチャンネル設定に合わせる」(55ページ)を行ってください。

準備6：Gコードを準備する(つづき)

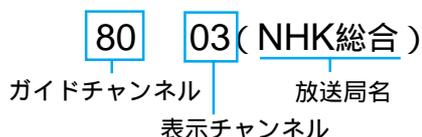
Gコード地域番号・放送局表

お住いの地域の地域番号と、その地域番号でGコード予約できる放送局です。



- ・ガイドチャンネルとは、Gコードのための放送局の識別番号です。
- ・表示チャンネルとは、ビデオでその放送局が映るチャンネルです。

表の中の文字の見かた



ビデオを3チャンネルにすると、NHK総合(識別番号80)が映る例

都道府県	都市名 (地域番号)	Gコードで録画予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル					
北海道	札幌(01)	80 03(NHK総合) 35 35(北海道テレビ)	90 12(NHK教育) 27 27(北海道文化放送)	01 01(北海道放送) 17 17(テレビ北海道)	05 05(札幌テレビ)		
	旭川(48)	80 09(NHK総合) 35 39(北海道テレビ)	90 02(NHK教育) 27 37(北海道文化放送)	01 11(北海道放送) 17 33(テレビ北海道)	05 07(札幌テレビ)		
	北見(49)	80 09(NHK総合) 35 61(北海道テレビ)	90 02(NHK教育) 27 59(北海道文化放送)	01 53(北海道放送) 17 --(テレビ北海道)	05 07(札幌テレビ)		
	帯広(50)	80 04(NHK総合) 35 34(北海道テレビ)	90 12(NHK教育) 27 32(北海道文化放送)	01 06(北海道放送) 17 --(テレビ北海道)	05 10(札幌テレビ)		
	釧路・室蘭 (51)	80 09(NHK総合) 35 39(北海道テレビ)	90 02(NHK教育) 27 41(北海道文化放送)	01 11(北海道放送) 17 --(テレビ北海道)	05 07(札幌テレビ)		
	函館(52)	80 04(NHK総合) 35 35(北海道テレビ)	90 10(NHK教育) 27 27(北海道文化放送)	01 06(北海道放送) 17 --(テレビ北海道)	05 12(札幌テレビ)		
青森	青森(02)	80 03(NHK総合) 34 34(青森朝日放送)	90 05(NHK教育)	01 01(青森放送)	38 38(青森テレビ)		
	八戸(53)	80 09(NHK総合) 34 31(青森朝日放送)	90 07(NHK教育)	01 11(青森放送)	38 33(青森テレビ)		
岩手	盛岡(03)	80 04(NHK総合) 33 33(岩手めんこいテレビ)	90 08(NHK教育)	06 06(岩手放送)	35 35(テレビ岩手)		
宮城	仙台(04)	80 03(NHK総合) 34 34(宮城テレビ)	90 05(NHK教育) 32 32(東日本放送)	01 01(東北放送)	12 12(仙台放送)		
秋田	秋田(05)	80 09(NHK総合) 31 31(秋田朝日放送)	90 02(NHK教育)	11 11(秋田放送)	37 37(秋田テレビ)		
	大館(54)	80 04(NHK総合) 31 59(秋田朝日放送)	90 08(NHK教育)	11 06(秋田放送)	37 57(秋田テレビ)		
山形	山形(06)	80 08(NHK総合) 36 36(テレビユー山形)	90 04(NHK教育)	10 10(山形放送)	38 38(山形テレビ)		
	鶴岡(55)	80 03(NHK総合) 36 22(テレビユー山形)	90 06(NHK教育)	10 01(山形放送)	38 39(山形テレビ)		
福島	福島(07)	80 09(NHK総合) 35 35(福島放送)	90 02(NHK教育) 31 31(テレビユー福島)	11 11(福島テレビ)	33 33(福島中央テレビ)		
	会津若松 (56)	80 01(NHK総合) 35 41(福島放送)	90 03(NHK教育) 31 47(テレビユー福島)	11 06(福島テレビ)	33 37(福島中央テレビ)		
	いわき(57)	80 04(NHK総合) 35 60(福島放送)	90 10(NHK教育) 31 62(テレビユー福島)	11 08(福島テレビ)	33 58(福島中央テレビ)		
茨城	水戸(08)	80 44(NHK総合) 08 38(フジテレビ)	90 46(NHK教育) 10 36(テレビ朝日)	04 42(日本テレビ) 12 32(テレビ東京)	06 40(東京放送)		
栃木	宇都宮(09)	80 29(NHK総合) 08 21(フジテレビ)	90 27(NHK教育) 10 19(テレビ朝日)	04 25(日本テレビ) 12 17(テレビ東京)	06 23(東京放送)		
群馬	前橋(10)	80 52(NHK総合) 08 58(フジテレビ) 16 40(放送大学)	90 50(NHK教育) 10 60(テレビ朝日)	04 54(日本テレビ) 12 62(テレビ東京)	06 56(東京放送) 48 48(群馬テレビ)		

都道府県	都市名 (地域番号)	Gコードで録画予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル					
埼玉	浦和(11)	80 01(NHK総合)	90 03(NHK教育)	04 04(日本テレビ)	06 06(東京放送)		
		08 08(フジテレビ)	10 10(テレビ朝日)	12 12(テレビ東京)	38 38(テレビ埼玉)		
千葉	千葉(12)	80 01(NHK総合)	90 03(NHK教育)	04 04(日本テレビ)	06 06(東京放送)		
		08 08(フジテレビ)	10 10(テレビ朝日)	12 12(テレビ東京)	46 46(千葉テレビ)		
東京	東京(13)	80 01(NHK総合)	90 03(NHK教育)	04 04(日本テレビ)	06 06(東京放送)		
		08 08(フジテレビ)	10 10(テレビ朝日)	12 12(テレビ東京)	16 16(放送大学)		
神奈川	横浜(14)	80 01(NHK総合)	90 03(NHK教育)	04 04(日本テレビ)	06 06(東京放送)		
		08 08(フジテレビ)	10 10(テレビ朝日)	12 12(テレビ東京)	42 42(テレビ神奈川)		
新潟	新潟(15)	80 08(NHK総合)	90 12(NHK教育)	05 05(新潟放送)	35 35(新潟総合テレビ)		
		29 29(テレビ新潟)	21 21(新潟テレビ)				
山梨	甲府(16)	80 01(NHK総合)	90 03(NHK教育)	05 05(山梨放送)	37 37(テレビ山梨)		
長野	長野(17)	80 02(NHK総合)	90 09(NHK教育)	11 11(信越放送)	38 38(長野放送)		
		30 30(テレビ信州)	20 20(長野朝日放送)				
	飯田(58)	80 04(NHK総合)	90 03(NHK教育)	11 06(信越放送)	38 40(長野放送)		
富山	富山(18)	80 03(NHK総合)	90 10(NHK教育)	01 01(北日本放送)	34 34(富山テレビ)		
		32 32(チューリップテレビ)					
石川	金沢(19)	80 04(NHK総合)	90 08(NHK教育)	06 06(北陸放送)	37 37(石川テレビ)		
		33 33(テレビ金沢)	25 25(北陸朝日放送)				
福井	福井(20)	80 09(NHK総合)	90 03(NHK教育)	11 11(福井放送)	39 39(福井テレビ)		
岐阜	岐阜(21)	80 39(NHK総合)	90 09(NHK教育)	05 05(中部日本放送)	01 01(東海テレビ)		
		11 11(名古屋テレビ放送)	35 35(中京テレビ)	37 37(岐阜放送)	25 - -(テレビ愛知)		
	静岡(22)	80 09(NHK総合)	90 02(NHK教育)	11 11(静岡放送)	35 35(テレビ静岡)		
静岡	浜松(59)	33 33(静岡朝日TV)	31 31(静岡第一テレビ)				
		80 04(NHK総合)	90 08(NHK教育)	11 06(静岡放送)	35 34(テレビ静岡)		
愛知	名古屋(23)	33 28(静岡朝日TV)	31 30(静岡第一テレビ)				
		80 03(NHK総合)	90 09(NHK教育)	05 05(中部日本放送)	01 01(東海テレビ)		
三重	津(24)	11 11(名古屋テレビ放送)	35 35(中京テレビ)	25 25(テレビ愛知)			
		80 31(NHK総合)	90 09(NHK教育)	05 05(中部日本放送)	01 01(東海テレビ)		
滋賀	大津(25)	11 11(名古屋テレビ放送)	35 35(中京テレビ)	33 33(三重テレビ)	25 - -(テレビ愛知)		
		80 28(NHK総合)	90 46(NHK教育)	04 36(毎日放送)	06 38(朝日放送)		
京都	京都(26)	08 40(関西テレビ)	10 42(読売テレビ)	30 30(びわ湖放送)			
		80 32(NHK総合)	90 12(NHK教育)	04 04(毎日放送)	06 06(朝日放送)		
大阪	大阪(27)	08 08(関西テレビ)	10 10(読売テレビ)	34 34(近畿放送)			
		80 02(NHK総合)	90 12(NHK教育)	04 04(毎日放送)	06 06(朝日放送)		
兵庫	神戸(28)	08 08(関西テレビ)	10 10(読売テレビ)	19 19(テレビ大阪)			
		80 28(NHK総合)	90 26(NHK教育)	04 18(毎日放送)	06 20(朝日放送)		
奈良	奈良(29)	08 22(関西テレビ)	10 24(読売テレビ)	36 36(サンテレビ)			
		80 51(NHK総合)	90 48(NHK教育)	04 04(毎日放送)	06 06(朝日放送)		
和歌山	和歌山(30)	08 08(関西テレビ)	10 10(読売テレビ)	55 55(奈良テレビ)			
		80 32(NHK総合)	90 26(NHK教育)	04 42(毎日放送)	06 44(朝日放送)		
鳥取	鳥取(31)	08 46(関西テレビ)	10 48(読売テレビ)	30 30(テレビ和歌山)			
		80 03(NHK総合)	90 04(NHK教育)	01 01(日本海テレビ)	10 22(山陰放送)		
島根	松江(32)	34 24(山陰中央テレビ)					
		80 06(NHK総合)	90 12(NHK教育)	10 10(山陰放送)	34 34(山陰中央テレビ)		
岡山	岡山(33)	01 30(日本海テレビ)					
		80 02(NHK総合)	90 09(NHK教育)	10 05(山陰放送)	34 58(山陰中央テレビ)		
広島	広島(34)	01 54(日本海テレビ)					
		80 05(NHK総合)	90 03(NHK教育)	11 11(山陽放送)	35 35(テレビ岡山)		
山口	山口(35)	23 23(テレビせとうち)	09 09(西日本放送)	33 25(瀬戸内海放送)			
		80 03(NHK総合)	90 07(NHK教育)	04 04(中国放送)	12 12(広島テレビ)		
徳島	徳島(36)	35 35(広島ホームテレビ)	31 31(テレビ新広島)				
		80 05(NHK総合)	90 03(NHK教育)	04 07(中国放送)	12 11(広島テレビ)		
香川	高松(37)	35 57(広島ホームテレビ)	31 54(テレビ新広島)				
		80 09(NHK総合)	90 01(NHK教育)	11 11(山口放送)	38 38(テレビ山口)		
徳島	徳島(36)	28 28(山口朝日放送)					
		80 03(NHK総合)	90 38(NHK教育)	01 01(四国放送)	04 04(毎日放送)		
香川	高松(37)	06 06(朝日放送)	08 08(関西テレビ)				
		80 37(NHK総合)	90 39(NHK教育)	33 33(瀬戸内海放送)	09 09(西日本放送)		
		11 29(山陽放送)	35 31(テレビ岡山)	23 19(テレビせとうち)			

(放送局名は略称を使用しています。)

次のページにつづく

準備6：Gコードを準備する(つづき)

都道府県	都市名 (地域番号)	Gコードで録画予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル					
愛媛	松山(38)	80 06(NHK総合) 29 29(伊予テレビ)	90 02(NHK教育)	10 10(南海放送)	37 37(テレビ愛媛)		
	新居浜(62)	80 02(NHK総合) 29 27(伊予テレビ)	90 04(NHK教育)	10 06(南海放送)	37 36(テレビ愛媛)		
高知	高知(39)	80 04(NHK総合)	90 06(NHK教育)	08 08(高知放送)	38 38(テレビ高知)		
福岡	福岡(40)	80 03(NHK総合) 09 09(テレビ西日本)	90 06(NHK教育) 37 37(福岡放送)	04 04(RKB毎日放送) 19 19(TXN九州)	01 01(九州朝日放送)		
	北九州(63)	80 06(NHK総合) 09 10(テレビ西日本)	90 12(NHK教育) 37 35(福岡放送)	04 08(RKB毎日放送) 19 23(TXN九州)	01 02(九州朝日放送)		
佐賀	佐賀(41)	80 38(NHK総合)	90 40(NHK教育)	36 36(サガテレビ)	11 11(熊本放送)		
長崎	長崎(42)	80 03(NHK総合) 27 27(長崎文化放送)	90 01(NHK教育) 25 25(長崎国際テレビ)	05 05(長崎放送)	37 37(テレビ長崎)		
熊本	熊本(43)	80 09(NHK総合) 22 22(熊本県民テレビ)	90 02(NHK教育) 16 16(熊本朝日放送)	11 11(熊本放送)	34 34(テレビ熊本)		
大分	大分(44)	80 03(NHK総合) 24 24(大分朝日放送)	90 12(NHK教育)	05 05(大分放送)	36 36(テレビ大分)		
宮崎	宮崎(45)	80 08(NHK総合)	90 12(NHK教育)	10 10(宮崎放送)	35 35(テレビ宮崎)		
	延岡(64)	80 04(NHK総合)	90 02(NHK教育)	10 06(宮崎放送)	35 39(テレビ宮崎)		
鹿児島	鹿児島(46)	80 03(NHK総合) 32 32(鹿児島放送)	90 05(NHK教育) 30 30(鹿児島読売テレビ)	01 01(南日本放送)	38 38(鹿児島テレビ)		
	阿久根(65)	80 08(NHK総合) 32 23(鹿児島放送)	90 12(NHK教育) 30 17(鹿児島読売テレビ)	01 10(南日本放送)	38 35(鹿児島テレビ)		
沖縄	那覇(47)	80 02(NHK総合)	90 12(NHK教育)	10 10(琉球放送)	08 08(沖縄テレビ)		

(放送局名は略称を使用しています。)

ご注意

- ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどをご利用の場合は、表示チャンネルが上の表と異なる場合があります。

BS・CS放送のガイドチャンネル表

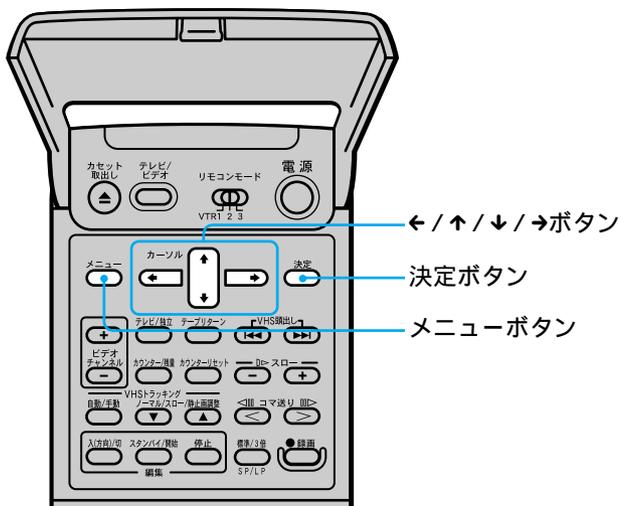
ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどで、BS・CS放送を1～62チャンネルでごらんになれるときは、下のガイドチャンネルを追加してください。表示チャンネルはビデオにその放送局が映るチャンネルになります。(55ページ)

(1995年7月現在)

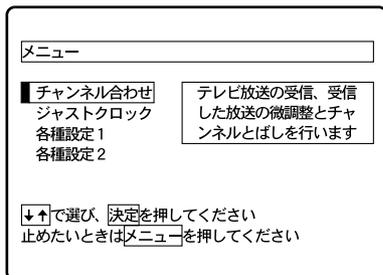
放送の種類	Gコードで録画予約できる放送局のガイドチャンネル			
BS	74(NHK衛星第1)	76(NHK衛星第2)	73(WOWOW)	
スカイポートTV	88(LET'S TRY) 82(MTV)	87(GAORA) 83(STARチャンネル)	99(朝日ニュースター)	81(CNN)
CSパーン	84(スペースシャワーTV) 91(BBC)	85(スポーツ・アイ)	86(衛星劇場)	89(スカイA)

時計を自動補正する(ジャストクロック)

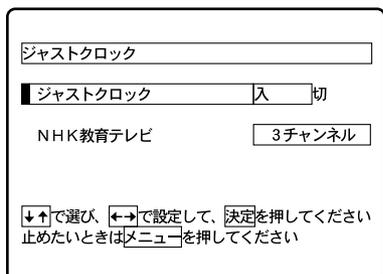
NHK教育テレビの時報を日に2回(7、12、19時のうち2回)読みとり、本体の時計を補正します。予約録画の始めや終わりが切れないようになります。



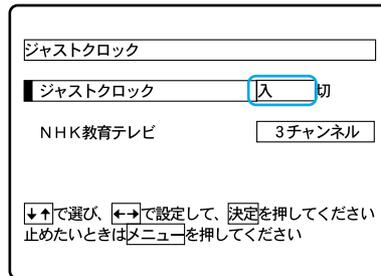
- 1 メニューボタンを押す。
メニューが出ます。



- 2 ↑/↓で「ジャストクロック」を選び、決定ボタンを押す。

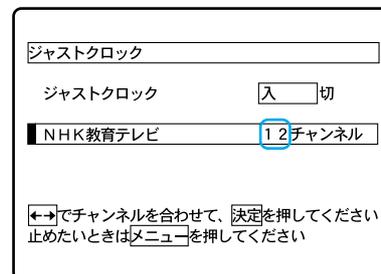


- 3 ←/→で「入」を選ぶ。



- 4 ↑/↓で「NHK教育テレビ」を選び、←/→でNHK教育テレビの表示チャンネルにする。

「NHK教育テレビ」が12チャンネルの例



- 5 決定ボタンを押す。
これで時報に合わせて自動補正されます。

ご注意

- 日に2回の時報(7、12、19時のうち2回)のときに本機が次のようになっていると自動補正は動きません。
 - 電源が入っている
 - 時計が2分以上ずれている

チャンネル設定を変える(手動チャンネル合わせ)

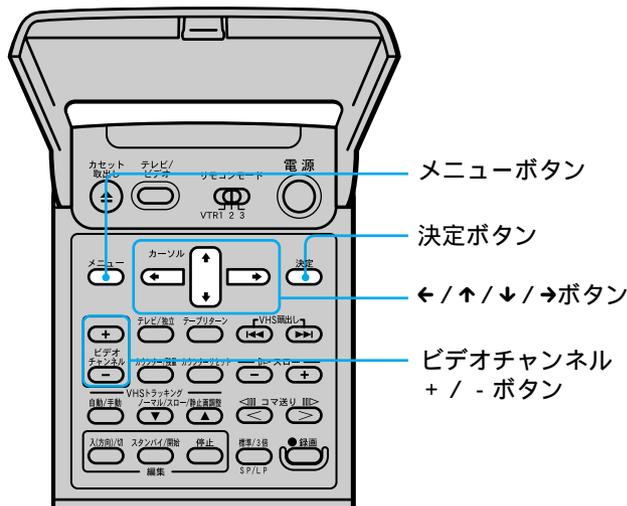
チャンネルの番号を変える

「準備5：チャンネルを合わせる」(46ページ)でチャンネルを自動的に合わせたときは、通常は手動で合わせ直す必要はありません。

ただし、次のような時は、お好みに応じて手動でチャンネルを合わせてください。

例1：熱海市にお住まいのかたが、通常11チャンネルで放送されている静岡放送を、本機の6チャンネルで映したいとき

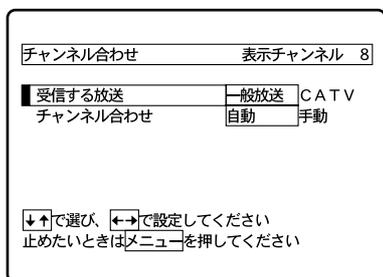
例2：VHF放送をUHFに変換している地域にお住まいのかたが、50チャンネルに変換されたNHK教育テレビを、本機の3チャンネルで映したいとき



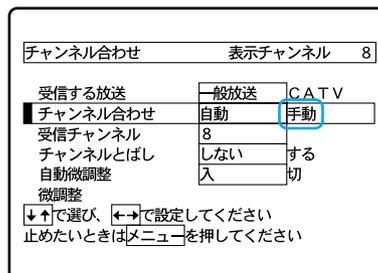
1 電源を入れ、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2 メニューボタンを押す。

3 ↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。

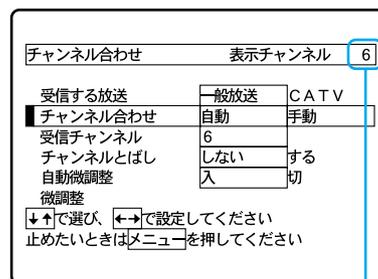


4 ↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、←/→で「手動」にする。



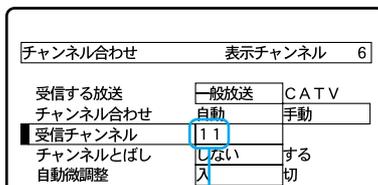
5 ビデオチャンネル+/-ボタンで「表示チャンネル」を放送局を映したいチャンネルにする。

例1の場合



ここでは「6」にする

6 ↑/↓で「受信チャンネル」を選び、←/→で映したい放送局の番号にする。



ここでは「11」にする

7 決定ボタンを押す。

メニューが消えます。

このままでは元のチャンネルでも放送が映ってしまうので、続けて「放送のないチャンネルをとばす」を行ってください。



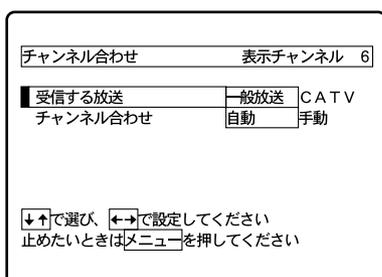
- チャンネル設定を変えたときは、Gコードの設定も同様に変わってください。(54ページ)

放送のないチャンネルをとばす

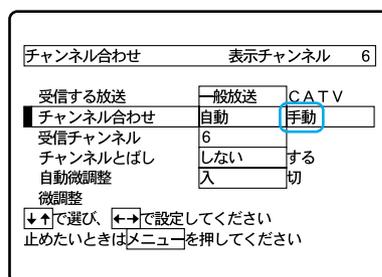
不要な放送局を映らないようにします。

1 メニューボタンを押す。

2 ↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。

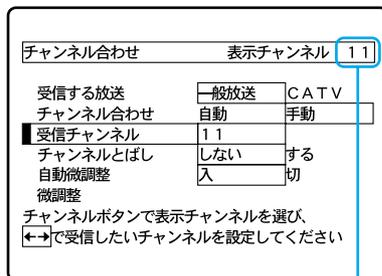


3 ↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、←/→で「手動」にする。



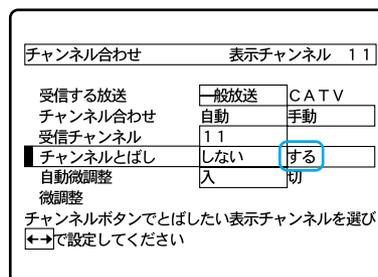
4 ビデオチャンネル+ / - ボタンで「表示チャンネル」を消したい放送局が映っているチャンネルにする。

例1の場合



ここでは「11」にする

5 ↑/↓で「チャンネルとばし」を選び、←/→で「する」にする。
ビデオチャンネル+ / - ボタンを押しても、映らないようになります。



6 決定ボタンを押す。
メニューが消えます。



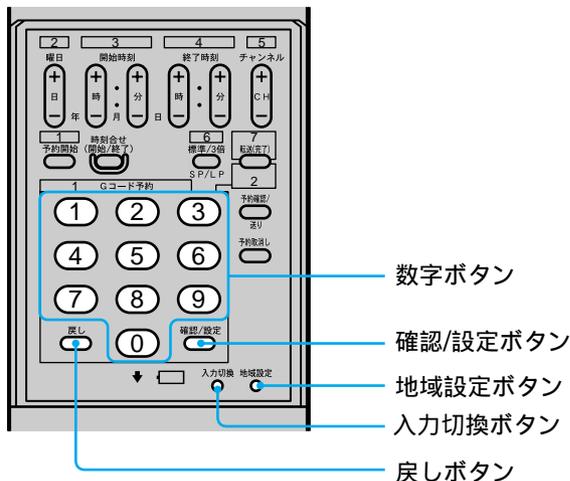
• チャンネル設定を変えたときは、Gコードの設定も同様に変わってください。(54ページ)

ケーブルテレビ (CATV) を受信する

受信するには、CATV局への加入手続きが必要です。CATV局から届くCATVチューナーの説明書もあわせてお読みください。なお、CATVは受信できない地域もあります。くわしくは、お近くのCATV局にお問い合わせください。

- 1 メニューボタンを押して、↑/↓で「テレビチャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。
- 2 ↑/↓で「受信する放送」を選び、←/→で「CATV」にする。
- 3 ビデオチャンネル+ / - ボタンで「表示チャンネル」を放送の無い番号(例: 5)にする。
- 4 ↑/↓で「受信チャンネル」を選び、←/→で希望のチャンネル(例: C30など)にする。
- 5 手順3と4を繰り返す。
- 6 決定ボタンを押す。

Gコード設定を変える



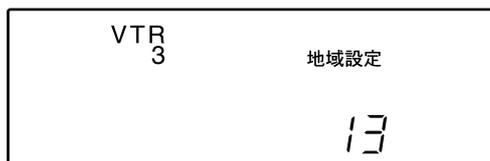
放送局を追加する

設定した地域番号にある放送局の他に、お住まいの地域でご覧になれる放送局があるときは、Gコードで予約できるように放送局を追加してください。追加する放送局のガイドチャンネルは「Gコード地域番号・放送局表」(48ページ)で確認してください。16まで放送局を追加できます。

例：東京にお住まいの方が「テレビ神奈川(42チャンネル)」を追加するとき

1 リモコンのウラ面のフタを開ける。

2 ペン先などで地域設定ボタンを押す。



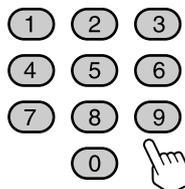
3 確認/設定ボタンを繰り返し押し、リモコン表示窓に「-->--」を出す。行きすぎたときは、戻しボタンを押します。

確認/設定

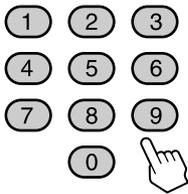


4 数字ボタンを押して、追加する放送局のガイドチャンネルを「ガイドCH」のところに入れ、確認/設定ボタンを押す。

「エラー」が出たときは、すでに使われていて入力できません。正確なガイドチャンネルを入れ直してください。



5 数字ボタンを押して、追加する放送局の表示チャンネルを「チャンネル」のところに入れ、確認/設定ボタンを押す。
間違えたときは正しいチャンネルを続けて入れます。



表示チャンネル

6 他の放送局を追加するときは手順3と4を繰り返す。

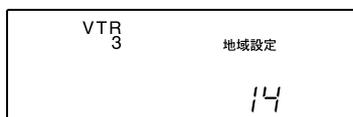
7 終わったら地域設定ボタンを押す。

本体のチャンネル設定に合わせる

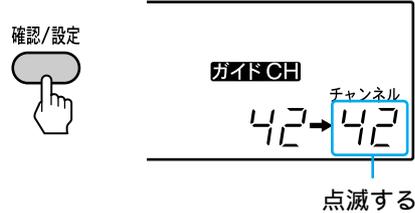
手動チャンネル合わせで表示チャンネルを変えた場合は、Gコードで予約できるように本体のチャンネル設定に合わせてください。

例：横浜にお住まいの方が「テレビ神奈川(42チャンネル)」を表示チャンネル「5」で受信できるように設定した場合。

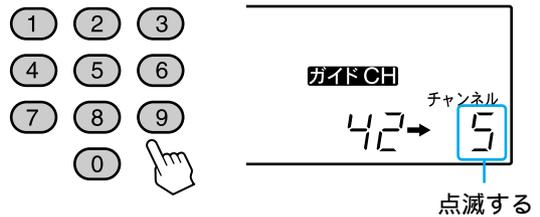
1 ペン先などで地域設定ボタンを押す。



2 合わせたい放送局のガイドチャンネルが出るまで確認/設定ボタンを繰り返し押す。
行きすぎたときは、戻しボタンを押します。



3 変更した表示チャンネルを入れて、確認/設定ボタンを押す。
間違えたときは正しいチャンネルを続けて入れます。



4 他の放送局を変更するときは手順2と3を繰り返す。

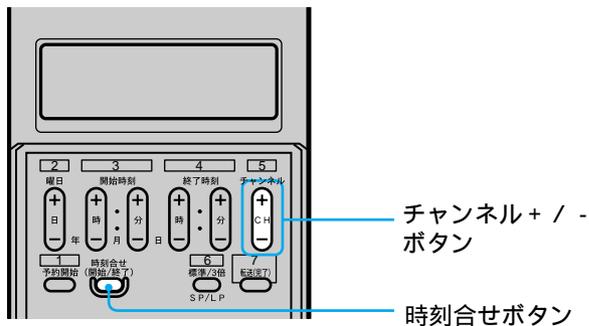
5 終わったら地域設定ボタンを押す。



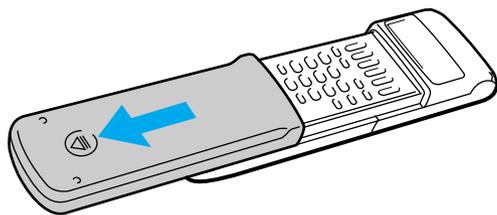
- 手順3の前に入力切換ボタンを押して「L1」または「L2」を出すと、その放送局のGコード予約は外部入力からの録画になります。
- マンションの共聴アンテナなどでBS放送を1~62チャンネルに変換している方は、手順3で入力切換ボタンを押してテレビ放送に切り換えてください。押すたびにテレビ BS 入力1 入力2の順で切り換わります。

リモコンで各社のテレビを操作する

リモコン信号をお手持ちのテレビのメーカーに合わせて、本機のリモコンでテレビのチャンネルや音量、電源を操作できます。お買い上げ時はソニーの \square マーク付きテレビを操作できるように設定されています。



1 裏面のフタを開ける。



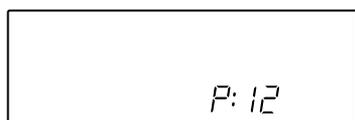
2 時刻合せボタンを押したままチャンネル+ / - ボタンを押して、テレビのメーカー番号をリモコンの表示窓に出す。

テレビのメーカー番号は右表の通りです。

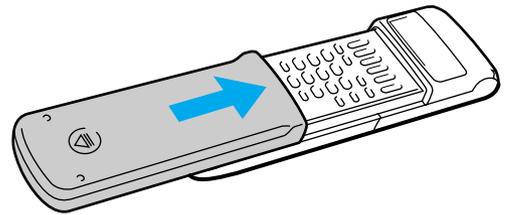


押したまま

例：メーカー番号を12に合わせる



3 フタを閉める。



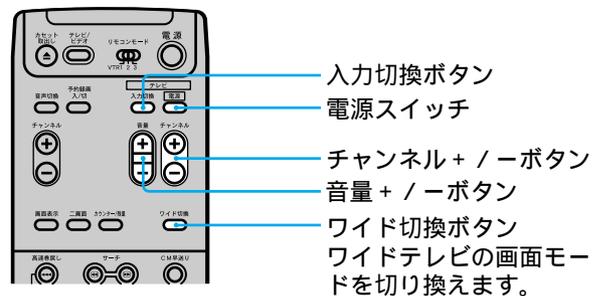
テレビのメーカー	メーカー番号
ソニー(\square マーク付き)	1(お買い上げ時の設定)
松下電器1*	2
東芝	3
日立製作所	4
三菱電機	5
日本ビクター	6
三洋電機	7
シャープ	8
NEC	9
パイオニア**	10
富士通ゼネラル	11
ソニー(\square マーク無し)**	12
松下電器2*	13

* メーカー番号「2」で操作できないときは「13」にしてください。

** 入力切替ボタンは使えません。



• 各社のテレビに使えるボタンは以下の通りです。



ご注意

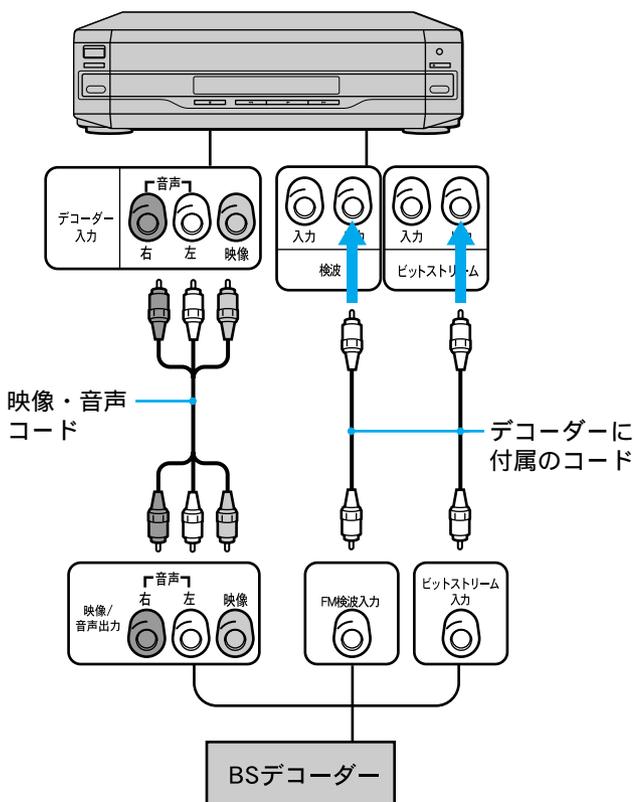
• テレビによっては、メーカー番号を合わせても操作できないことや、一部のボタンが使えないことがあります。

BSデコーダー(WOWOW)をつなぐ

WOWOWと受信契約するとBSデコーダーが送られてきます。BSデコーダーの取扱説明書もあわせてご覧ください。お買い上げ時のBSチャンネル設定(「自動」)のままWOWOWを見ることができます。

テレビがBSチューナー内蔵でないとき

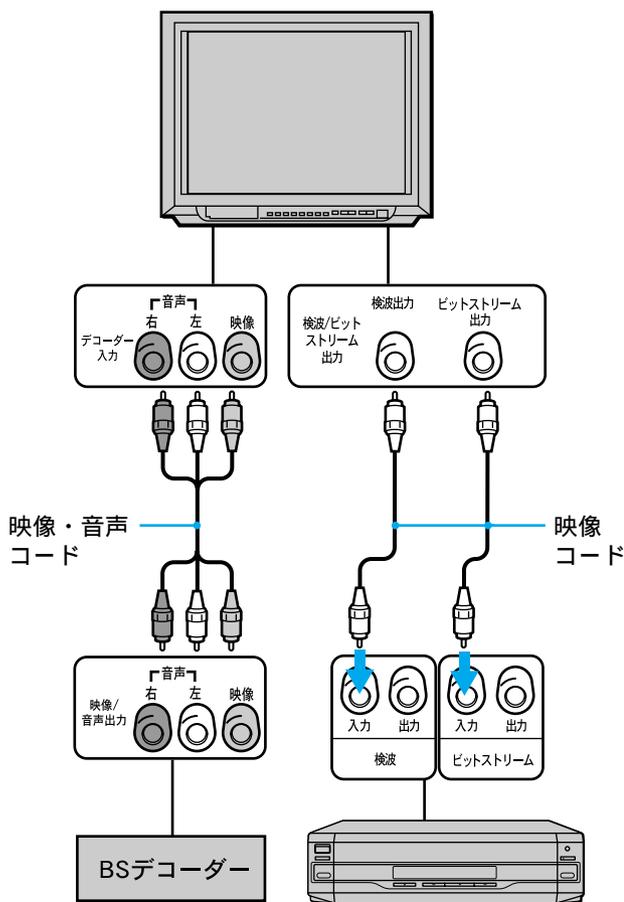
BSデコーダーを本機につなぎます。



St.GIGAを受信するには
メニューの「BSチャンネル設定」で「BS5」を
「デコーダー」にします(58ページ)。

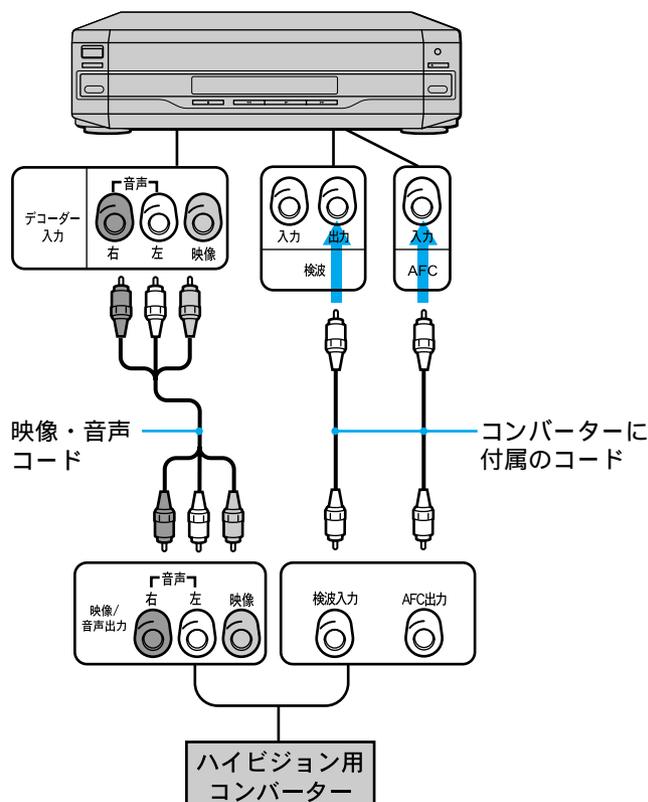
テレビがBSチューナー内蔵のとき

「テレビがBSチューナー内蔵でないとき」の接続に加えてBSデコーダーをテレビにつなぐと、両方でWOWOWを見ることができます。



ハイビジョン用コンバーターをつなぐ

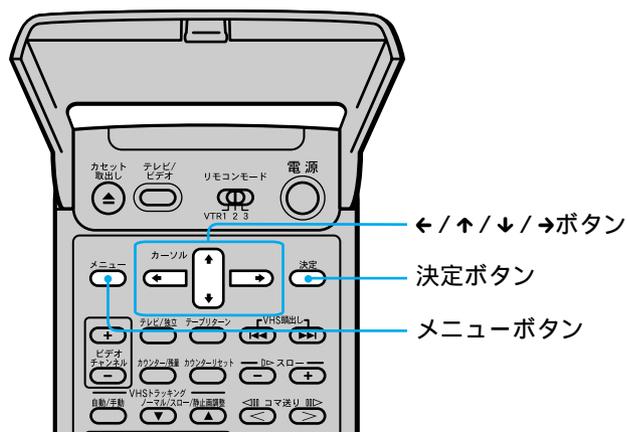
ハイビジョン用コンバーター（MUSE-NTSCコンバーター）をつなぐと、ハイビジョン放送を変換してテレビ放送の画質で見ることができます。



ハイビジョン放送を受信するにはメニューの「BSチャンネル設定」で、「BS9」を「デコーダー」にします。（58ページ）

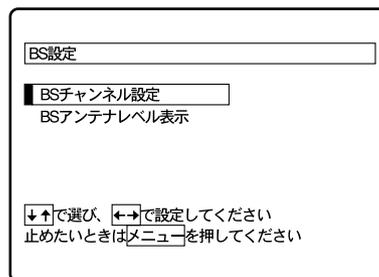
放送のないBSチャンネルをとばす

ビデオチャンネルボタンを押したとき、放送のないBSチャンネルが映らないようにします。



1 テレビの電源を入れ、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2 メニューボタンを押す。
↑ / ↓ で「BS設定」を選び、決定ボタンを押す。



3 ↑ / ↓ で「BSチャンネル設定」を選び、実行ボタンを押す。



受信状態を微調整する

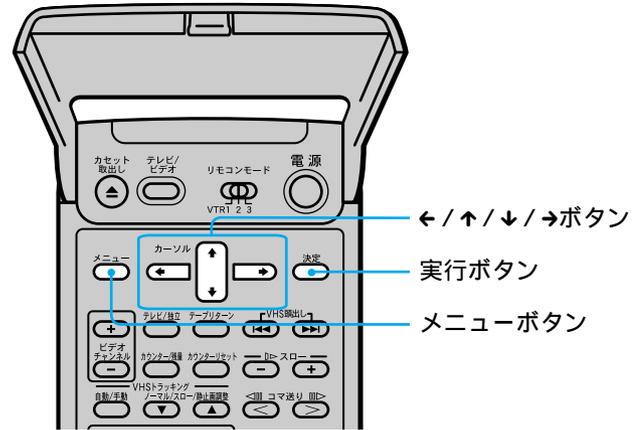
4 ↑/↓で放送のないチャンネルを選び、←/→で「切」にする。



5 他のチャンネルをとばすときは手順4を繰り返す。

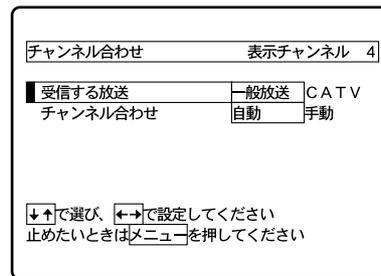
6 終わったら決定ボタンを押す。

通常、テレビ放送は自動的に微調整されて、きれいな画像をお楽しみいただけます。それでもなお映りが悪く見づらいときは、手動で微調整してください。

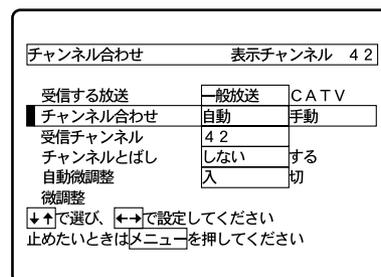


1 画像の見づらいチャンネルを見ているときに、メニューボタンを押す。

2 ↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。

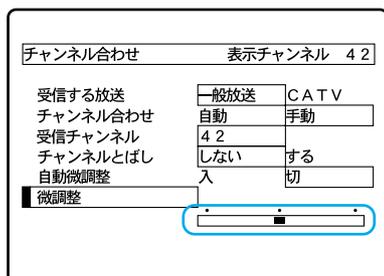


3 ↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、←/→で「手動」にする。



受信状態を微調整する (つづき)

- 4 ↑/↓で「微調整」を選び、←/→で画面を見ながら微調整する。



- 5 終わったら決定ボタンを押す。
メニューが消えます。

使えるテープと再生・録画方式について

8ミリデッキはハイエイト方式です。ハイエイト方式は、スタンダード8ミリ方式をさらに高画質・高解像度にした方式です。

VHSデッキはVHS方式です。VHSテープもS-VHSテープも使えますが、S-VHS方式で録画することはできません。

再生について

8ミリデッキでは、録画済みテープの記録方式(ハイエイト・スタンダード8ミリ)と録画時間モード(SP・LP)を自動判別して再生します。

VHSデッキでは、録画済みテープの録画時間モード(標準・3倍)を自動判別して再生します。S-VHS方式で録画したテープも再生できますが、S-VHS本来の解像度は得られません(簡易再生)。

ご注意

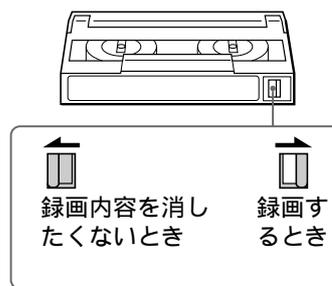
- 日本と違うカラーテレビ方式の外国製ビデオソフトは再生できません。
- ハイエイト方式で録画したテープはスタンダード8ミリ方式ビデオデッキで再生できません。
- S-VHS方式で録画したテープをスローやコマ送りなど変速再生すると画像が乱れることがあります。

録画について

8ミリデッキでは、テープの種類(ハイエイト・スタンダード8ミリ)を自動判別して録画します。



- 録画内容を消したくないときはカセットの背にあるつまみをずらして赤にします。再び録画するときは、つまみを戻してください。



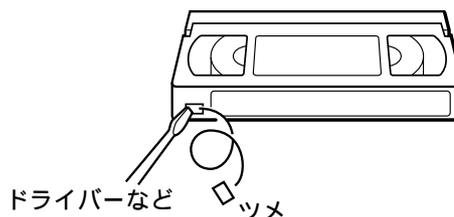
ご注意

ハイエイトテープに、スタンダード8ミリ方式で録画することはできません。

- VHSデッキでは、VHSテープもS-VHSテープもVHS方式で録画されます。



- 録画内容を消したくないときはツメを折って取り除きます。再び録画するときは、セロハンテープでふさいでください。



故障かな？と思ったら

修理に出す前に、もう1度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

電源

電源が入っているのに操作できない。

- 結露が起きている。電源を入れたまま、本体表示窓のが消えるまで(約1時間)待つ。
- 電源を切り、電源プラグをコンセントからはずす。約1分後、もう1度コンセントに電源プラグを差し込み、電源を入れる。

電源が入らない。

- 電源プラグをコンセントに差し込む。

カセット

カセットが入らない。

- テープの見える面を上にして入れる。
- 他のカセットが入っている。取出しボタンを押して取り出す。
- 結露が起きている。電源を入れたまま、本体表示窓のが消えるまで(約1時間)待つ。

カセットを入れると出てくる。

- 結露が起きている。電源を入れたまま、本体表示窓のが消えるまで(約1時間)待つ。(8ミリのみ)

画像

ビデオの画像が映らない。

- テレビを「ビデオ」の入力に切り換える。または、テレビを「1チャンネル」か「2チャンネル」(放送の無いほう)にする。
- メニューが出ている。メニューボタンを押して消す。
- テープに何も記録されていない。

8ミリまたはVHSどちらか一方の映像しか映らない。

- 出力1切換スイッチを「ノーマル」にする。(31ページ)
- テレビを出力2端子につなぐ。

二画面が映らない。

- 出力1切換スイッチを「ノーマル」にする。

二画面のとき画像の一部にゆがみや色ズレが生じる。

- テレビの明るさなどを調節して明るさを下げる。

再生した画像がチラつく、汚ない。

- トラッキングがずれている(VHSのみ)、トラッキング手動調整/ボタンで調整する。(19ページ)
- ビデオヘッドが汚れている。別売りの乾式クリーニングカセットでヘッドをクリーニングする。(65ページ)
- テープに傷がある。

ビデオで受信しているテレビ放送が映らない。

- アンテナやテレビを正しくつなぐ。
- メニューの「チャンネル合わせ」でチャンネルを合わせる。(46ページ)
- 外部からの入力になっている(本体表示窓に「L1」または「L2」が出ている)。チャンネル+/-ボタンを押して、テレビ放送にする。

ビデオで受信しているテレビ放送の画像が汚い。

- 電波が弱い。別売りアンテナブースターで電波を増幅する。
- アンテナの向きを調節する。
- 画像を微調整する。(59ページ)
- 本機とテレビを離して設置する。
- 本機から離してアンテナ線をたばねる。

BSが映らない。

- BSアンテナやBSコンバーターを正しくつなぐ。
- BSアンテナの向きを調節する。
- BSアンテナのゴミや雪を取り除く。
- メニューの「BSチャンネル設定」で、受信するチャンネルを「自動」にする。

WOWOWが映らない。

- 受信契約をして、BSデコーダーを正しくつなぐ。
- BSデコーダーの電源を入れる。
- メニューの「BSチャンネル設定」で、受信するチャンネルを「自動」にする。

テレビのチャンネルを変えられない。

- テレビを「テレビ」の入力に切り換える。または、本機のテレビ/ビデオボタンを押して、本体表示窓の「ビデオ」を消す。

外部入力「L1」、「L2」の画像が映らない。

- チャンネル+/- ボタンを押して、入力1端子につないでいるときは、「L1」に、入力2端子につないでいるときは、「L2」にする。
- 入力1のS映像端子を使つてつないだ場合は、メニューの「各種設定2」で「映像入力1」を「S映像」にする。S映像端子を使っていなければ「映像」にする。(22ページ)

音声

2つの音が混ざって聞こえる。

- 音声切換ボタンを押す。

ステレオ放送を録画したテープがモノラルで聞こえる。

- モノラル音声を選ばれている。音声切換ボタンを押す。
- モノラルビデオで録画したテープは、常にモノラル音声になる。
- 映像・音声入力端子付きテレビのときは、映像・音声コードもつなぐ。
- メニューの「各種設定1」で「自動ステレオ受信」を「入」にして録画する。(21ページ)
- 電波が弱い場合モノラルで録画されていた。アンテナの向きを調節するか、別売りのアンテナブースターで電波を増幅する。

音がゆがんで聞こえる

- ワイドピクチャーサウンドボタンを押しているときは、もう一度押す。

再生時に音声が途切れる。

- テープに傷がある。

録画・予約

ダビングボタンを押すと、カセットが出てくる。

- カセットが録画できない状態になっている。ダビングしたいときは録画できる状態にする。(61ページ)
- 市販のビデオソフトはダビングできません。

録画ボタンを押すと、カセットが出てくる。

- カセットが録画できない状態になっている。録画したいときは録画できる状態にする。(61ページ)

裏番組録画中、テレビでチャンネルを変えられない。

- テレビを「テレビ」の入力に切り換える。または、本機のテレビ/ビデオボタンを押して、本体表示窓の「ビデオ」を消す。

予約したのに録画されていない。

- 予約待ち中に1時間以上の停電があり、時計が止まったため。時計を合わせ直す。(43ページ)

予約した内容が途中で切れている。

- 予約待機(予約録画待ち)中に停電が起きて、1時間以上回復しなかったため。1時間以内に回復すれば、回復時から終了時刻まで録画される。時計を合わせ直す。(43ページ)
- 予約が重なっていた。(18ページ)

予約した内容が途中から始まっている。

- 予約待ち中に停電があり、回復時から録画が行われたため。
- プロ野球中継など前の番組が延長されたため。

クイックタイマーが途中で終わっている。/途中が抜けている。

- 停電が起きたため。停電すると時間だけが減り続けるため、1時間以内に回復すれば残りが録画される。1時間以上回復しないと時計が止まるため残りは録画されない。時計を合わせ直す。(43ページ)

故障かな？と思ったら(つづき)

Gコード

Gコードを入力すると「エラー」が表示される。

- リモコンの時計の時刻が間違っ
て設定されている。正しい時刻を設定する。(43ページ)
- リモコンに間違っ
た地域番号が設定されている。正しい地域番号を設定する。(47ページ)
- 間違っ
たGコードが入力されている。正しいGコードを入力する。

予約内容が違う。

- 間違っ
たGコードが入力されている。正しいGコードを入力する。
- リモコンに間違っ
た地域番号が設定されている。正しい地域番号を設定する。
- 本体で受信している放送局が、リモコンに設定されていない。チャンネルを追加する。(54ページ)
- ケーブルテレビ(CATV放送)は、Gコードで録画を予約できないことがある。通常の録画予約をする。
- リモコンの時計の日付がずれている。リモコンの時計の日付、時刻を正しく合わせる。(43ページ)

表示

メニューや画面表示が画面に出ない。

- テレビを「ビデオ」の入力に切り換える。または、テレビを「1チャンネル」か「2チャンネル」(放送の無いほう)にする。
- テレビの入力端子に本機の出力2端子をつなぐ。
- 出力1切換スイッチを「ノーマル」にする。

テープカウンターが動かない。

- 録画されていない部分は動かない。

本体表示窓に「- : - -」が点灯している。

- リモコンで日付と時計を合わせ、本体に転送する。
- 1時間以上の停電で時計が止まっている。時計を合わせ直す。(43ページ)
- 予約の手順を途中でやめてしまった。予約取消しボタンを押す。

リモコン

リモコンが働かない。

- 電池が消耗している。
- 電池が入っていない。
- 本体の電源を入れる。
- リモコンを本体に向けて操作する。
- 本体とリモコンのリモコンモードを合わせる。(43ページ)

本機のリモコンで操作したら、本機と他のソニー製ビデオが同時に動いてしまった。

- 本機と他機のリモコンモードが同じになっている。本体とリモコンのリモコンモードを変える。

テレビを操作できない。

- リモコン信号をお手持ちのテレビに合わせる。(56ページ)
- テレビのリモコンを使う。

ヘッドのお手入れ

- きれいな画像にするために

約20時間使ったら、別売りの乾式クリーニングカセットV8-25CLH(8ミリ用)とT-25CL(VHS用)で、ヘッドをクリーニングしてください。クリーニングカセットは、お買い上げ店やお近くのソニーショップでお求めください。

次のような症状が出たら、すぐにヘッドをクリーニングしてください。ヘッドが汚れています。

- 画像がザラついたり、不鮮明になる。
- 画像が出なかったり、灰色の画面になる。

ご注意

- クリーニングしても正常な画像に戻らないときは、くり返しヘッドをクリーニングします。ただし、5回以上くり返さないでください。それでも正常にならないときは、ヘッドの摩耗が考えられます。ヘッド交換が必要なため、お買い上げ店またはお近くのソニーのサービス窓口にご相談ください。
- 湿式のクリーニングカセットは使わないでください。故障の原因になることがあります。
- 本体は8ミリデッキのヘッドが汚れると画面に「ヘッドクリーニング中です」と表示が出ます。その後、本体内部で約30秒間、自動的にヘッドクリーニングが行われます。

保証書と アフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「故障かな?と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかを点検してください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、または添付の「サービス窓口・ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社はビデオデッキの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後最低8年間保存しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店、サービス窓口にご相談ください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

型名: WV-BW1

故障の状態: できるだけ詳しく

お買い上げ年月日:

お買い上げ店

TEL

お近くのサービスステーション

TEL

主な仕様

システム

録画方式	回転2ヘッドヘリカルスキャンFM方式
ハイファイ録音方式	回転2ヘッドハイファイステレオ方式(VHS従来音声トラックはモノラル録音)
映像信号	NTSCカラー、EIA標準方式
テープ速度	8ミリ: 14.3 mm/秒(SP)、7.2 mm/秒(LP) VHS: 33.4 mm/秒(標準)、11.1 mm/秒(3倍)
使用可能テープ	8ミリ: ハイエイト方式、スタンダード8ミリ方式のビデオカセットテープ VHS: VHS方式のビデオカセットテープ
最大録画時間	8ミリ(E6-180使用時): 3時間(SP)、6時間(LP) VHS(T-180使用時): 3時間(標準)、9時間(3倍)
早送り・巻戻し時間	8ミリ: 約2分15秒(E6-120使用時) VHS: 約3分(T-120使用時)
高速巻戻し時間(8ミリのみ)	約1分(E6-120使用時)
受信チャンネル	VHF: 1~12チャンネル UHF: 13~62チャンネル CATV: C13~C35チャンネル BS: 1、3、5、7、9、11、13、15チャンネル

入・出力端子

アンテナ入出力	VHF/UHF1軸、75 F型コネクター BS IF: 75 F型コネクター(コンバーター用電源出力DC 15V最大4W)、芯線側+、入/切スイッチ付き(本体電源スイッチと非連動)
映像入力	入力1/入力2/デコーダー入力の3系統、ピンジャック、1 Vp-p(75 不平衡)
映像出力	出力1/出力2の2系統、ピンジャック、1 Vp-p(75 不平衡)
S映像入力	入力1/入力2の2系統、4ピンミ

S映像出力	出力1/出力2の2系統、4ピンミニDIN、1 Vp-p(75 不平衡) 色信号: 0.286 Vp-p(75 不平衡)
音声入力	入力1/入力2/デコーダー入力の3系統、ピンジャック(左、右) 入力レベル: 327 mVrms(入力インピーダンス: 47 k 以上)
音声出力	出力1/出力2の2系統、ピンジャック(左、右) 出力レベル: 327 mVrms(出力インピーダンス: 10 k 以下)
検波入力	ピンジャック、75、0.67Vp-p
検波出力	ピンジャック、75、0.67Vp-p
ビットストリーム入力	ピンジャック、75、0.5Vp-p
ビットストリーム出力	ピンジャック、75、0.5Vp-p
AFC入力	ピンジャック、75

電源部・その他

電源部	AC100 V、50/60 Hz
消費電力	41 W(コンバーター用電源は「切」時)、7 W(電源「切」時)
補助電源コンセント	連動/非連動(最大200 W)
時計方式	クォーツクロック、12時間デジタル表示
停電補償時間	1回 約1時間以内
許容動作温度	5 ~ 40
許容保存温度	-20 ~ 60
最大外形寸法	幅 430×高さ 120×奥行き 404 mm(最大突起含む)
本体質量	約 8.2 kg
付属リモコン	RMT-BW1
	電源: DC 3 V(単3形乾電池2個、リチウム電池CR2032 1個付属)
付属品	35ページ参照

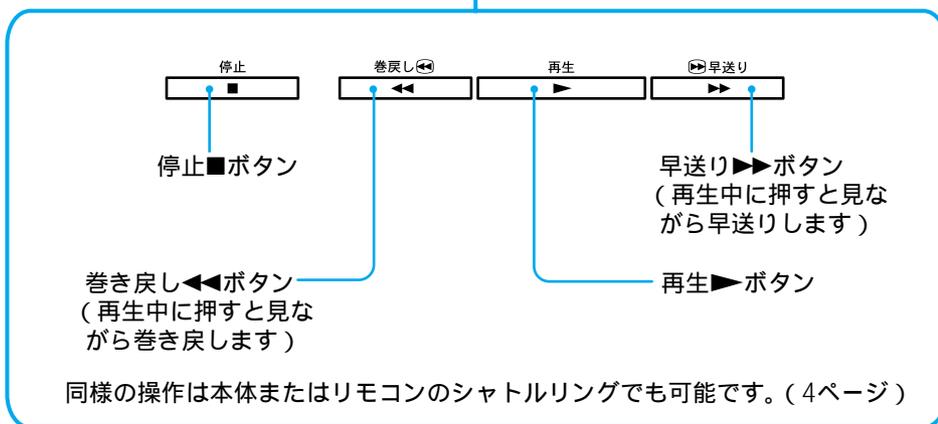
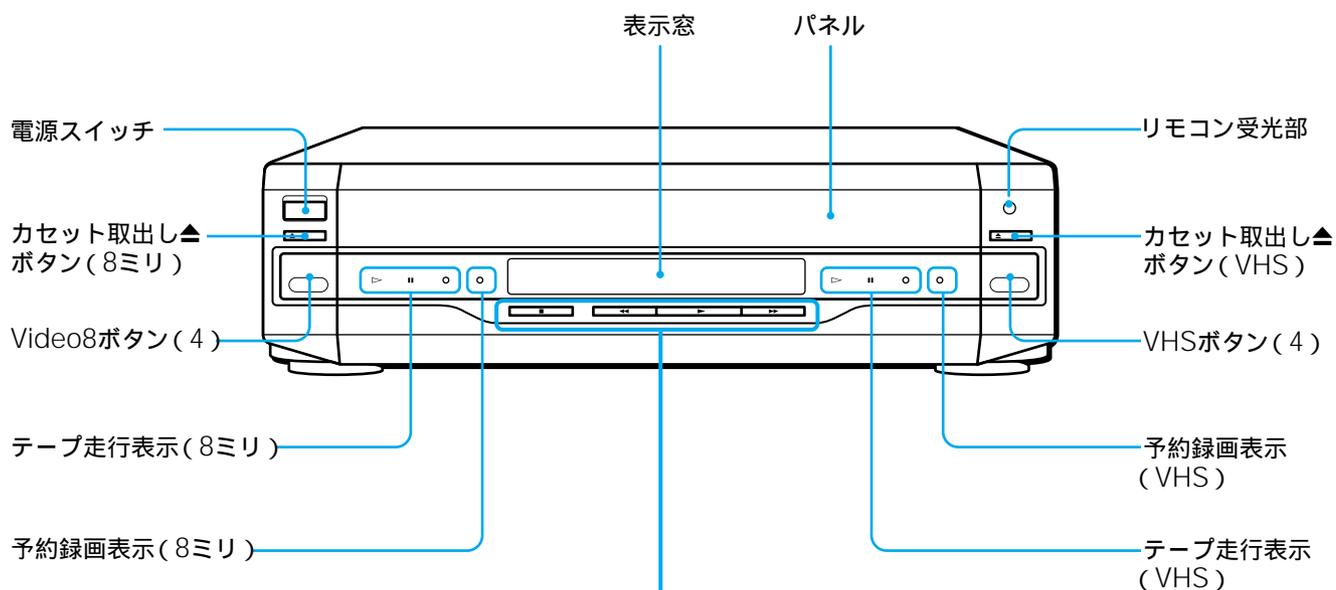
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

各部のなまえ

各部の説明は()内のページをご覧ください。

本体

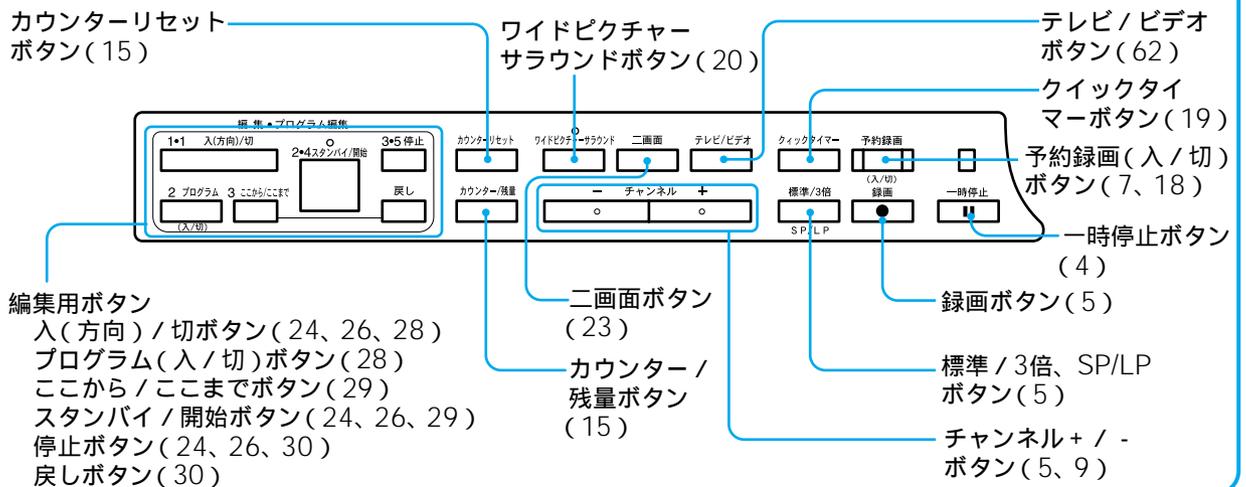
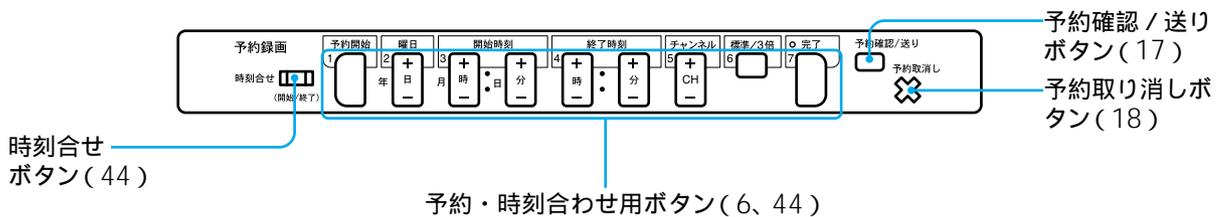
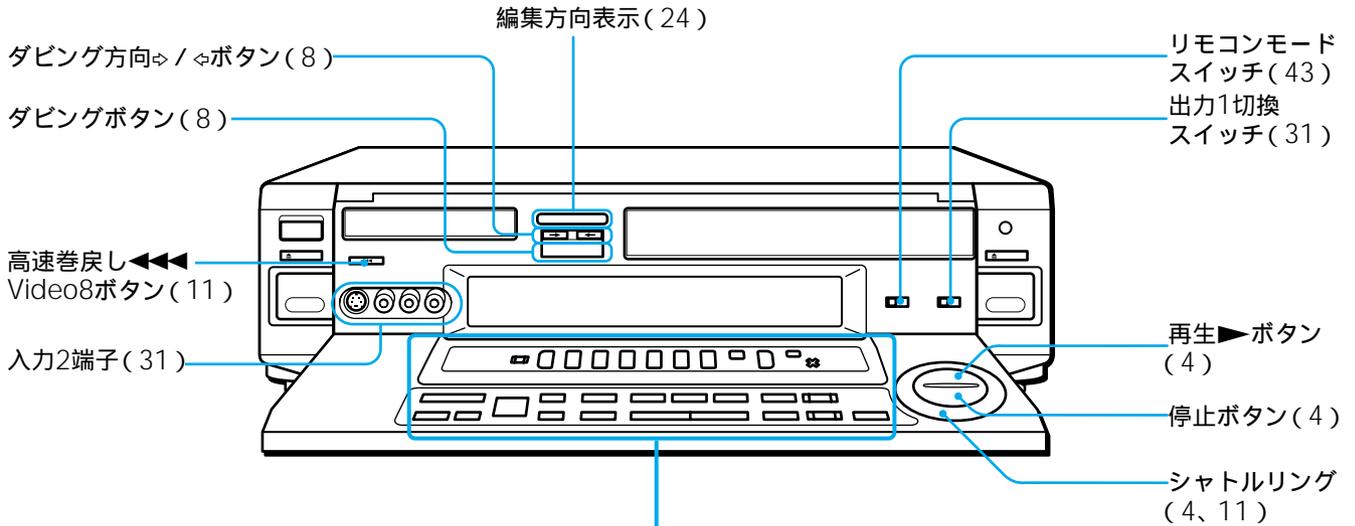
前面



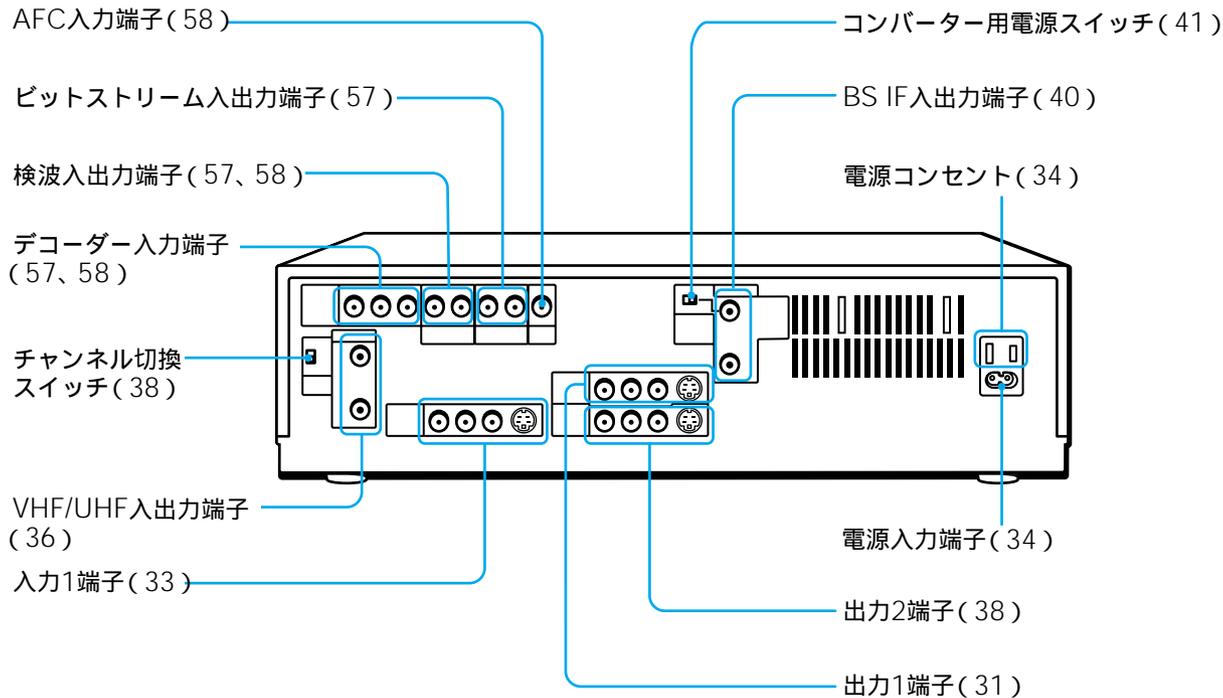
その他

各部のなまえ(つづき)

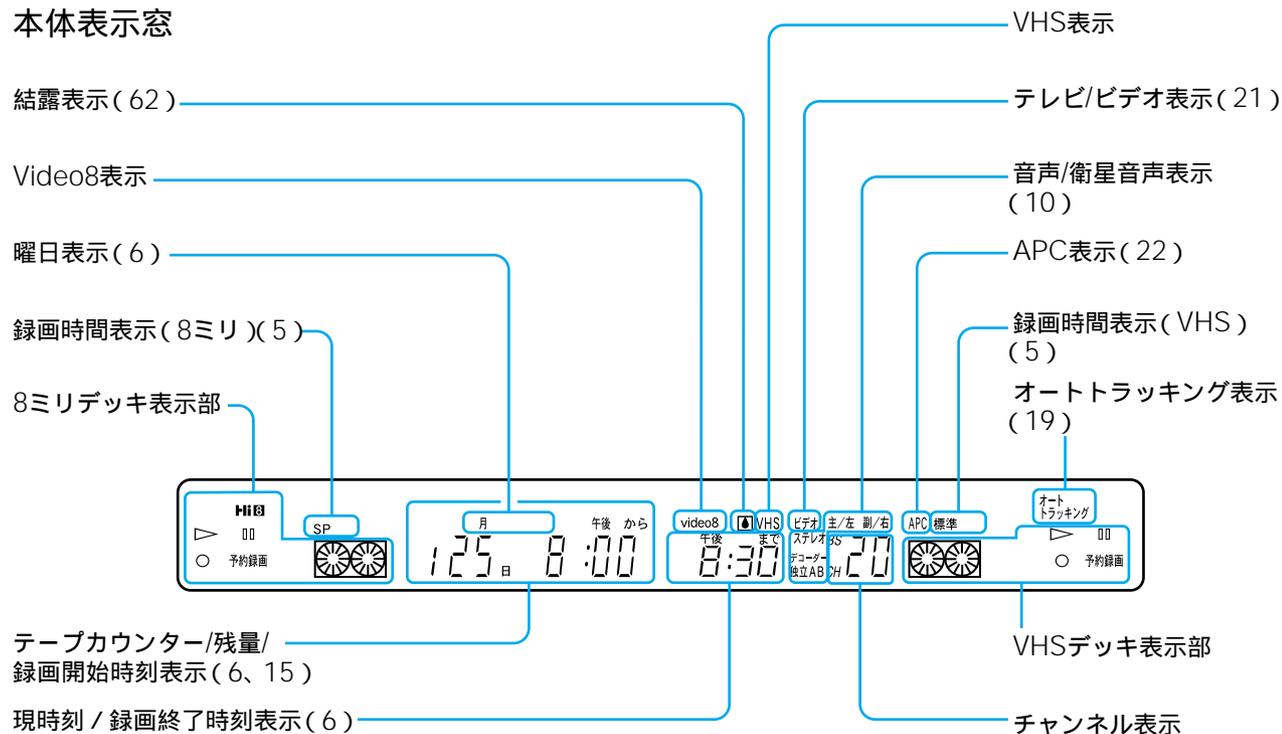
パネルを開けたとき



後面



本体表示窓

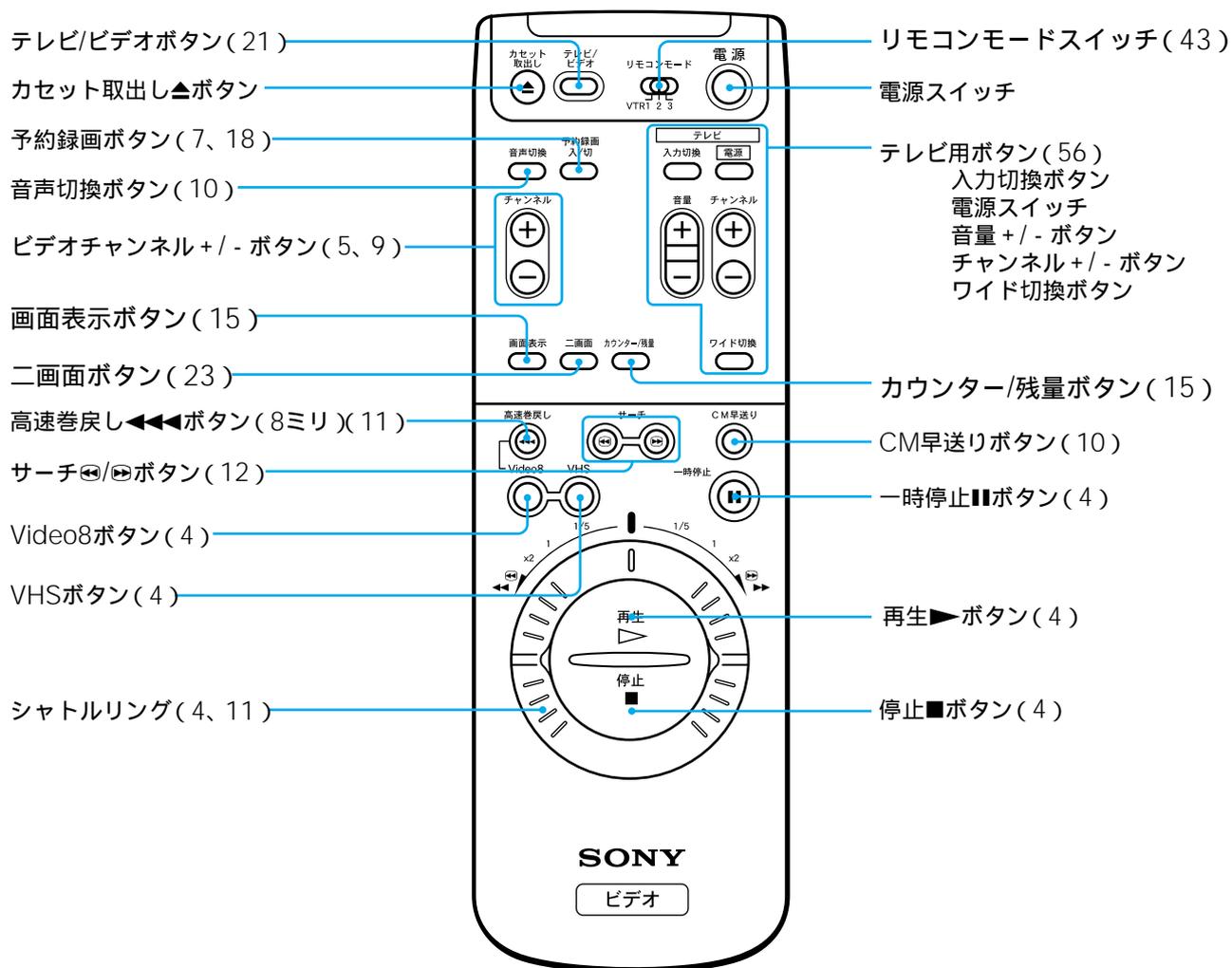


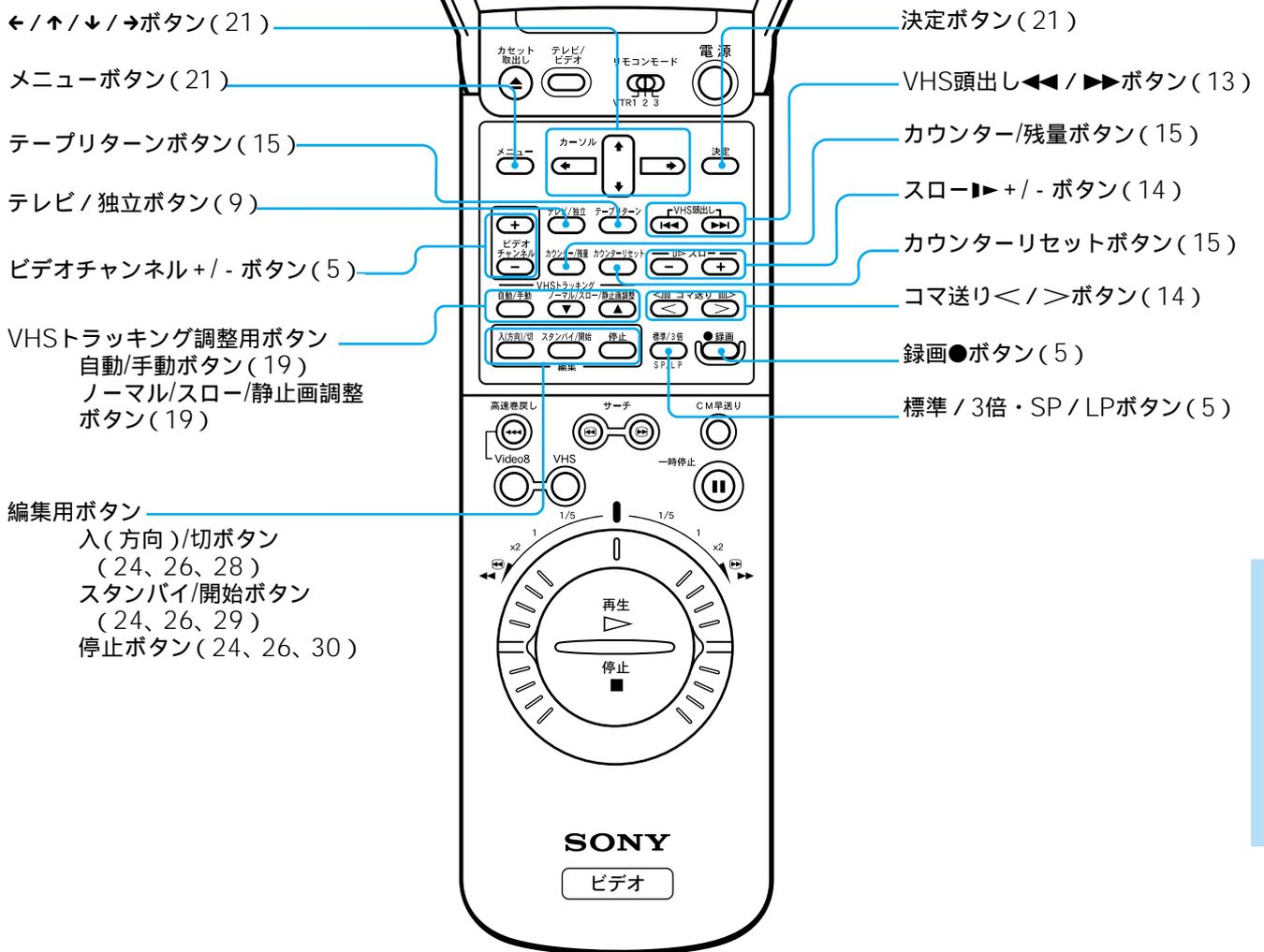
各部のなまえ(つづき)

リモコン

リモコンのボタンは本体の同じ名前のボタンと同じ働きをします。

オモテ面

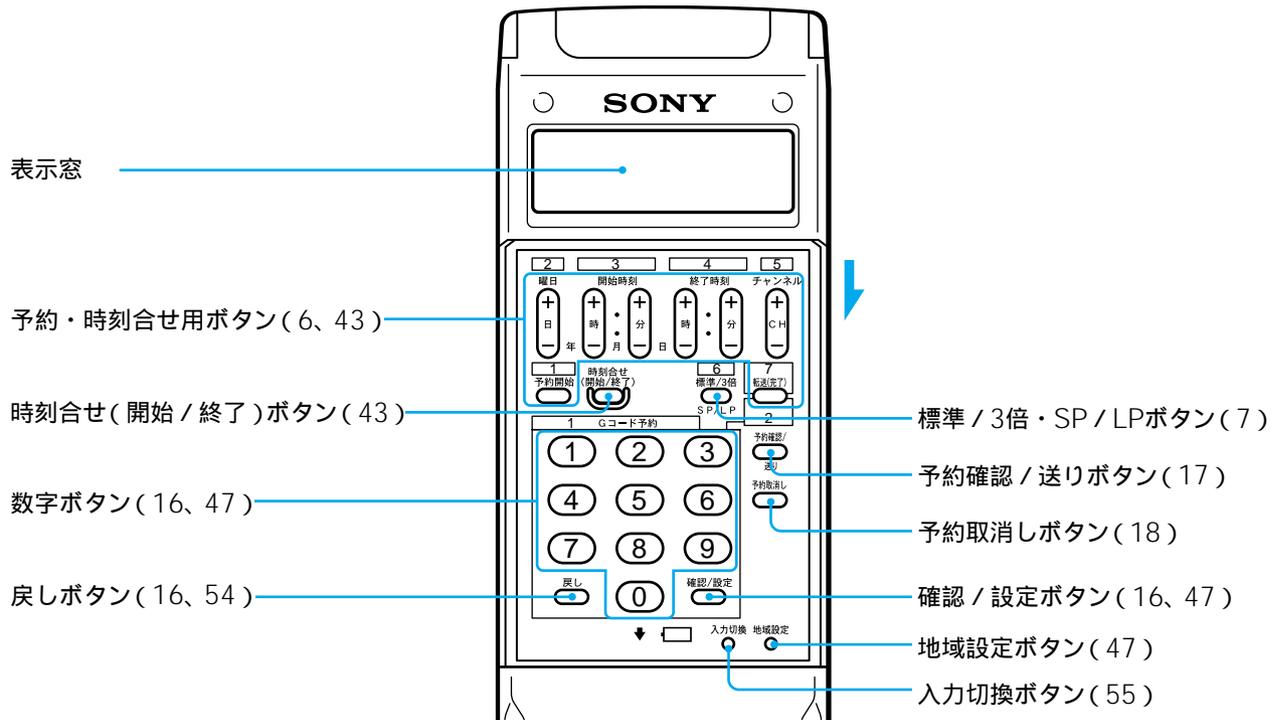




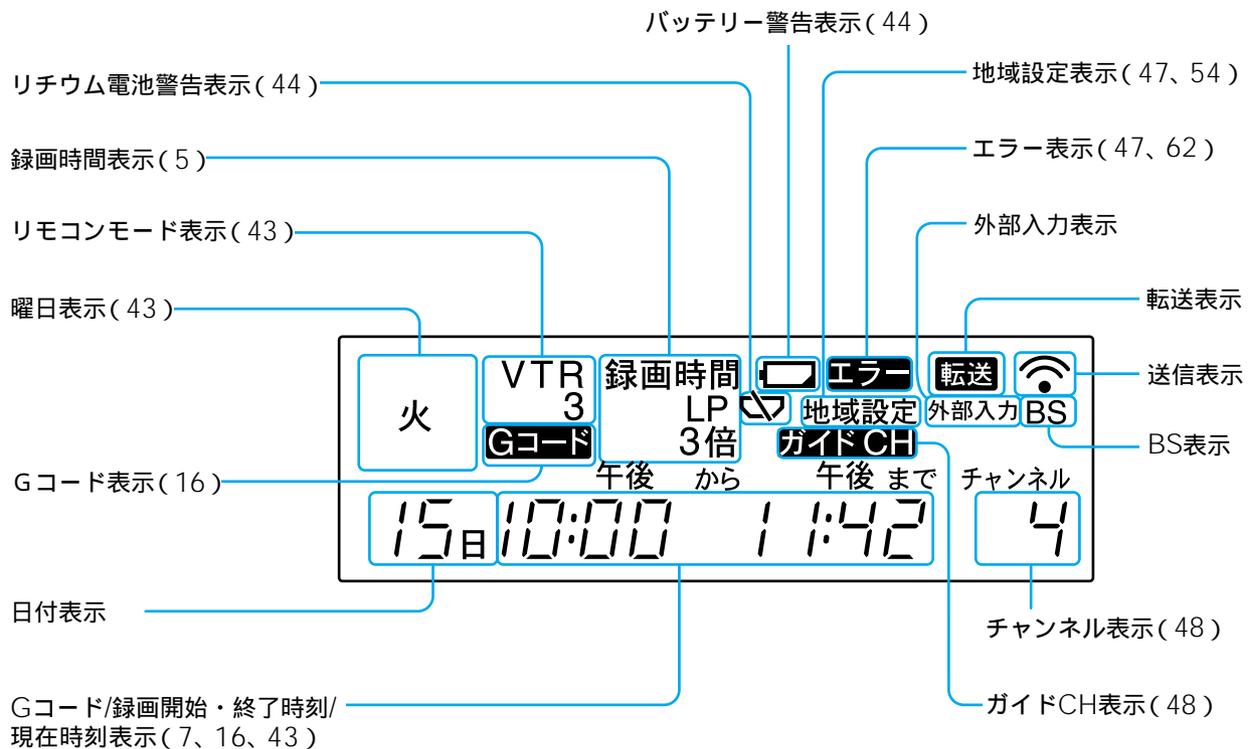
その他

各部のなまえ(つづき)

ウラ面



リモコン表示窓



用語解説

五十音順

ア行

お知らせガイド

操作を間違えたときなどに、画面に表示される説明です。

カ行

ガイドチャンネル

ジェムスター社が各放送局に割り当てている識別番号です。

結露☒(62ページ)

暖房を入れて室温が急に上がったときなどに、本機のヘッドやテープに水滴が付くことです。テープがヘッドに貼り付いて故障の原因になります。電源を入れたまま表示窓の☒が消えるまで約1時間待ってください。

検波

放送衛星から送られてくるFM電波を復調することです。

受信チャンネル

ビデオが放送局を受信したときのチャンネルです。新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されている各放送局の番号のこと。

タ行

トラッキング(19ページ)

テープに記録された信号をなぞって読みとるようになることです。ずれると再生時に画像がチラツいたり、雑音が入ったりします。

ナ行

ノーマル音声(22ページ)

ハイファイでないVHSビデオで録画・再生するときやアフレコ機能のあるVHSビデオでアフレコするときに使われる音声です。

ハ行

ハイファイ音声

ハイファイビデオ(本機など)で再生したときに聞こえる高品質なステレオ音声です。

ビットストリーム

放送衛星から送られてくる電波のデジタル信号(音声信号とデータ信号)のことです。データ信号は、文字放送や静止画放送、ファクシミリ放送などが開始されたときに送られてくる予定です。

表示チャンネル(52ページ)

ビデオが放送局を画面に表示するときのチャンネルです。通常は受信チャンネルと同じ番号ですが、メニューで変更することができます。

ヘッド(65ページ)

テープに信号を記録したり、テープから信号を読みとる部分です。美しい画像を楽しむために定期的にクリーニングしてください。

ヤ行

予約待機

予約をすると、表示窓に「予約録画」が出て電源が切れます。これが予約待機(予約録画待ち)の状態です。予約した時間になると自動的に録画が行われます。

用語解説(つづき)

アルファベット順

AFC(58ページ)

ハイビジョンの周波数を自動的に調整し、正確に保ちます。Automatic Frequency Control (オートマチック フリークエンシー コントロール)の略。

APC(22ページ)

他機で録画したVHSテープやレンタルビデオを、テープやヘッドの状態を自動的に判断して、最適な画質で再生・録画します。Adaptive Picture Control(アダプティブ ピクチャー コントロール)の略。

BSコンバーター

放送衛星から送られてくる高周波数の電波を、BSチューナーで受信できるよう低周波数に変換する機器です。

BSデコーダー(57ページ)

民間BS(WOWOWなど)のスクランブルのかかった電波を解読する機器です。

CATV(45ページ)

契約者と放送局をケーブルで直接結んで番組を提供する有線放送のことです。通常のテレビ番組やBS放送に加え、スポーツや映画の専門チャンネル、地域情報番組や文字放送などを見ることができます。Cable Television(ケーブルテレビジョン)の略。

Gコード

一部の新聞や雑誌のテレビ欄で、各番組の末尾にのっている、番組を予約するための番号です。

索引

五十音順

ア行

- 頭出し 13
- アンテナ切換 21
- 一時停止■ 4
- 映像・音声コード 31、35
- お知らせガイド 73
- オートプレイ 12
- おまかせダビング 8
- 音声切換 10

カ行

- カウンター 15
- ガイドチャンネル 48
- 外部入力 31
- 各種設定 21
- 画面表示 15
- クイックタイマー 19
- クリーニングカセット 65
- 高速巻戻し 11
- コマ送りで見ると見る 14
- コンセント 34

サ行

- サーチ 12
- 再生 4
 - ×2再生 11
 - コマ送り再生 14
 - スロー再生 14
- 再生・録画方式 61
- 残量表示 15
- 時刻合わせ 43
- ジャストクロック 51

- シャトルエディット 27
- 自動画面表示 21
- 自動ステレオ受信 21
- 手動チャンネル合わせ 52
- 受信チャンネル 52
- 信号図 21
- スローで見ると見る 14
- 整合器 35

タ行

- ダビング 8、24
- チャンネル合わせ 46
- チャンネル設定を変える 52
- チャンネルとばし 53
- 長時間録画 5
- データ画面表示 15
- テープカウンター 15
- テプリターン 15
- 電源コンセント 34
- テープ残量切りかえ 15
- 時計合わせ 43
- トラッキング 19

ナ行

- 二か国語放送 10
- 入力/出力端子 31、38

ハ行

- ハイビジョン 58
- 微調整 59
- 表示チャンネル 52
- 表示窓の明るさ 22
- 標準モード 5
- プログラムダビング 28
- ヘッド 65
- 編集 26

マ行

- 見る 4
- メニュー 21

ヤ行

- 予約する 6
 - 確認 17
 - 変更 17
 - 取り消し 18
- 予約が重なったとき 18
- 予約した後に本機を使うとき 7

ラ行

- リモコン 43
- リモコンモード 44
- 録画 5

アルファベット順

- APC 22
- BSアンテナ 40
- BSデコーダー 57
- BS設定 58
- BSを見る 9
- CM早送り 10
- Gコード 16、47、54
- LPモード 5
- SPモード 5
- VHS 61
- 「L1」、「L2」 5
 - ×2 11
 - 3倍モード 5
 - 8ミリ 61

ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

東京(03)5448-3311 名古屋(052)232-2611 大阪(06)539-5111

Printed in Malaysia

Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しています。